A close-up photograph of a hand holding a tablet. The tablet screen shows a colorful map, possibly of a city or region. The background is dark and out of focus.

読み書きに課題のある児童への支援・
合理的配慮におけるICT活用

南丹市立殿田小学校

NPO法人 支援機器普及促進協会

理事長 高松 崇

Self-introduction

主な活動と経歴

●本年度

京都市教育委員会 総合育成支援課 ICT専門主事

京都府 特別支援教育京都府専門家チーム（宇治支援学校SSC）外部専門家

京都府立向日が丘支援学校 相談支援センター アドバイザー

滋賀県教育委員会 特別支援教育ICT活用PJ トータルアドバイザー

NPO法人 支援機器普及促進協会 理事長

(株)アットスクール ICTスーパーバイザー

放課後ディサービス・フリースクール アドバイザー



●昨年度以前

京都市 呉竹総合支援学校・東総合支援学校 特別非常勤講師

京都市 携帯電話市民インストラクター

京都市 ICT活用支援員（総合支援学校ICTコーディネーター）

京都市 総合育成支援員（発達障害児支援）

京都市 精神障害者授産施設 京都市朱雀工房 統括職業生活支援員

京都市 地域若者サポーター（引きこもり支援）

京都府教育委員会 社会教育委員

京都府高等技術専門校 在職者訓練インストラクター





8月15日(土)

しゅくはくがくしゅう



ドリトルでおとまりしたよ
プールとボウリングがた
のしかったよ

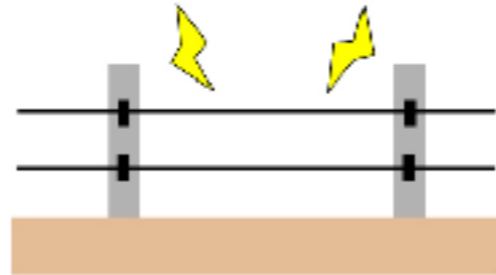
7月17日(金)

なつやすみじゃないけど



おとうさんと、おかあさん
と、3にんで きんてつとつ
きゅう ひのとりとしまか
ぜにのったよ

前後に調整する工夫



食べごろ



学びごろ

自立は、依存先を増やすこと

熊谷晋一郎さん（くまがやしんいちろう）

小児科医／東京大学先端科学技術研究センター・特任講師

1977年、山口県生まれ。

“障害者”というのは、「依存先が限られてしまっている人たち」のこと。健常者は何にも頼らずに自立していて、障害者はいろいろなものに頼らないと生きていけない人だと勘違いされている。けれども真実は逆で、健常者はさまざまなものに依存できていて、障害者は限られたものにしか依存できていない。依存先を増やして、一つひとつへの依存度を浅くすると、何にも依存してないかのように錯覚できます。“健常者である”というのはまさにそういうことなのです。世の中のほとんどのものが健常者向けにデザインされていて、その便利さに依存していることを忘れているわけです。

Chapter 1
Topics

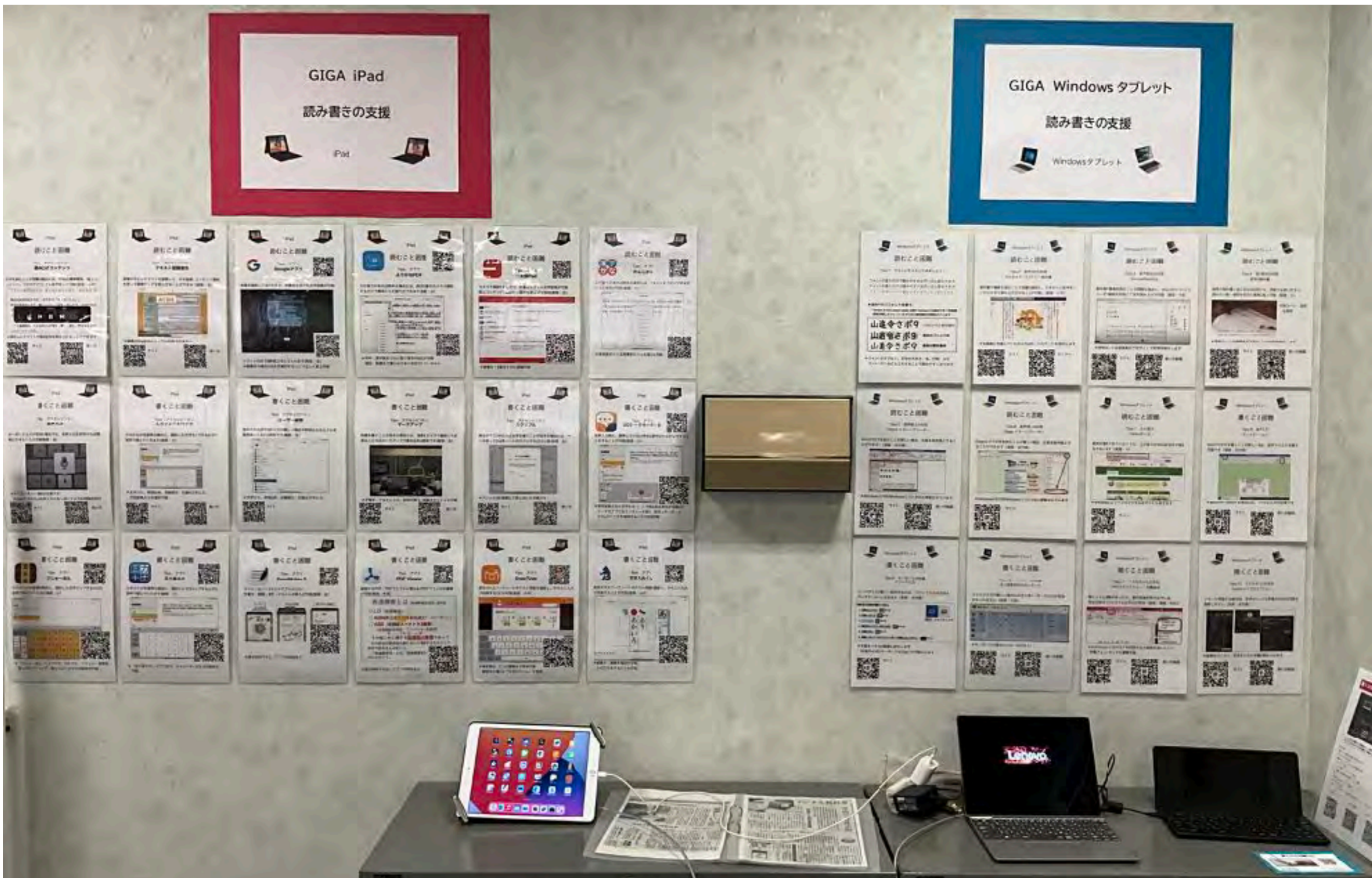
支援の必要な子どもたちの理解と支援グッズの展示会

場所：京都市総合教育センター1階
アクティブラーニングエリア内



R05 新コーナー GIGAタブレット

OS別 読み書きの支援



R05 新コーナー Webアプリ

Webアプリ

Microsoft Office 365

アプリの種類や
ご利用のOS・OSバージョン
によって異なります

Webアプリ

アプリの種類や
ご利用のOS・OSバージョン
によって異なります

大塚市家庭教育センターの時間と反復

～学び方のちがいを知る～

会場
京都十総合教育センター 1階
アクティブラーニングエリア内

主催・問合せ：総合育成支援課
075-352-2265

「Access Reading」で文章に声を読み上げる方法

3種類の形式があります
読み読み形式で読んでください

このソフトは、パソコンとタブレットの両方でご利用いただけます。

ブラウザで画面を拡大して読み上げる方法

読み上げをクックし込み

このソフトは、パソコンとタブレットの両方でご利用いただけます。

「FontLab」で自動字幕・文字起こしを生成する方法

このソフトは、パソコンとタブレットの両方でご利用いただけます。

「Zovra」で自動字幕・文字起こしを生成する方法

このソフトは、パソコンとタブレットの両方でご利用いただけます。

Microsoft Teams」で自動字幕・文字起こしを生成する方法

このソフトは、パソコンとタブレットの両方でご利用いただけます。

支援の必要な子どもの理解と支援グッズ 解説動画

支援の必要な子どもの理解と支援
~学び方のちがいを知る~

読み等支援

音声教材
(ペンでタッチすると読める
音声付教科書)

心理的な安定

コミュニケーション
支援

ビジョン
トレーニング

0:06 / 25:28

支援機器・グッズ展示コーナーの紹介ビデオ

限定公開

デジタル耳栓など 小・中学校に配備

京都市教委、読み書き等の課題対応

京都市教委は、読み書きなどに課題がある児童・生徒を支援するため、市内の小・中学校に周囲の雑音を取り除く「デジタル耳栓」などの機材類の配備を進めている。この耳栓を使用することで、聴覚過敏の児童・生徒は学習に集中しやすくなるという。

同市教委は平成30年度から、そろった機材を学校園に貸し出してきた。本年度は、しりとり(学習障害)などに応じた通級指導教室を設けている112校の小・学校への配備を進めた。これらの学校を拠点に、未配備の学校への貸し出しも行う。

配備した機材類は他に、椅子に装着して、無音な正確しい姿勢を保持し、学習に集中しやすくなる「座位保持クッション」がある。授業中、落ち着きがない児童・生徒などに効果が期待できるといっている。

教科書などを読む際、行の読み飛ばしを防ぐ「ブルーテープ」や、紙の端がこぼれがちな児童・生徒に配慮して、色紙を工夫した「上製本用紙」「白黒三角定規」「白黒用紙」など、学習支援用品を貸し出す。

「1人1台」のスマホ時代、活用課題と環境整備

【東京21日】スマートフォンが普及するにつれて、デジタルデバイド（デジタル格差）が深刻化している。高齢者や低所得者、障害者などがデジタル機器の活用が難しく、生活に支障をきたしている。政府はデジタルデバイド解消に向けた取り組みを進めているが、課題は依然として多い。特に、高齢者のデジタル機器の活用が課題となっている。高齢者はデジタル機器の操作が難しく、情報リテラシーが低い。また、低所得者はデジタル機器の購入が難しい。障害者はデジタル機器の操作が難しく、情報リテラシーが低い。政府はデジタルデバイド解消に向けた取り組みを進めているが、課題は依然として多い。特に、高齢者のデジタル機器の活用が課題となっている。

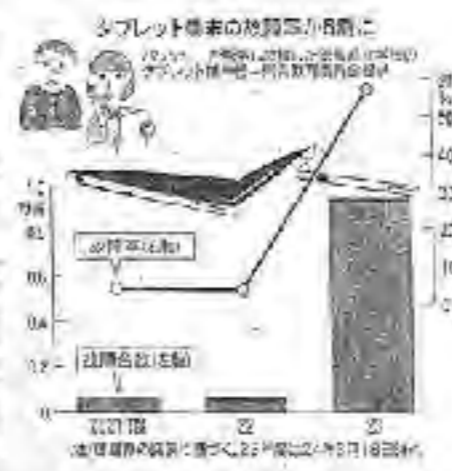
【東京21日】デジタル機器の活用が難しく、生活に支障をきたしている。政府はデジタルデバイド解消に向けた取り組みを進めているが、課題は依然として多い。特に、高齢者のデジタル機器の活用が課題となっている。高齢者はデジタル機器の操作が難しく、情報リテラシーが低い。また、低所得者はデジタル機器の購入が難しい。障害者はデジタル機器の操作が難しく、情報リテラシーが低い。政府はデジタルデバイド解消に向けた取り組みを進めているが、課題は依然として多い。特に、高齢者のデジタル機器の活用が課題となっている。

「セカンドGIGA」へ教訓に

- 【東京21日】セカンドGIGA（第二のデジタル・インクルージョン）の取り組みが、デジタルデバイド解消に向けた重要な教訓となっている。セカンドGIGAは、デジタル機器の活用が難しい高齢者や低所得者、障害者などを対象とした取り組みである。セカンドGIGAの取り組みは、デジタル機器の活用が難しい高齢者や低所得者、障害者などを対象とした取り組みである。セカンドGIGAの取り組みは、デジタル機器の活用が難しい高齢者や低所得者、障害者などを対象とした取り組みである。
- ▼2019年までに実施された「GIGAスクール構想」の教訓
 - ▼学校での「1人1台」環境が導入されたことにより、デジタル機器の活用が難しく、生活に支障をきたしている
 - ▼デジタル機器の活用が難しく、生活に支障をきたしている
 - ▼デジタル機器の活用が難しく、生活に支障をきたしている

セカンドGIGAの取り組みは、デジタル機器の活用が難しい高齢者や低所得者、障害者などを対象とした取り組みである。セカンドGIGAの取り組みは、デジタル機器の活用が難しい高齢者や低所得者、障害者などを対象とした取り組みである。セカンドGIGAの取り組みは、デジタル機器の活用が難しい高齢者や低所得者、障害者などを対象とした取り組みである。

家庭での活用課題／更新見据え環境整備を



スマート端末の普及率と利用状況。スマートフォンの普及率は約80%に達しているが、タブレットの普及率は約10%にとどまっている。また、スマートフォンの利用状況は、利用しているが約80%、利用していないが約20%である。タブレットの利用状況は、利用しているが約10%、利用していないが約90%である。スマート端末の普及率と利用状況は、デジタルデバイド解消に向けた取り組みを進める上で重要な指標となっている。

デジタル機器の活用が難しく、生活に支障をきたしている。政府はデジタルデバイド解消に向けた取り組みを進めているが、課題は依然として多い。特に、高齢者のデジタル機器の活用が課題となっている。高齢者はデジタル機器の操作が難しく、情報リテラシーが低い。また、低所得者はデジタル機器の購入が難しい。障害者はデジタル機器の操作が難しく、情報リテラシーが低い。政府はデジタルデバイド解消に向けた取り組みを進めているが、課題は依然として多い。特に、高齢者のデジタル機器の活用が課題となっている。

デジタル機器の活用が難しく、生活に支障をきたしている。政府はデジタルデバイド解消に向けた取り組みを進めているが、課題は依然として多い。特に、高齢者のデジタル機器の活用が課題となっている。高齢者はデジタル機器の操作が難しく、情報リテラシーが低い。また、低所得者はデジタル機器の購入が難しい。障害者はデジタル機器の操作が難しく、情報リテラシーが低い。政府はデジタルデバイド解消に向けた取り組みを進めているが、課題は依然として多い。特に、高齢者のデジタル機器の活用が課題となっている。

日経9/19E

読み書きを困難——味方に

発達障害の一つで、読み書きなどに困難を招く「学習障害（LD）」。「生まれつきの特性だが、教育現場では「本人の努力不足」と考えられがちで、十分な配慮がなされていない。そうした中、タブレット端末の入力機能を使い、学びの環境を切り開こうという取り組みが始まっている。

「僕は書く速度が小さい講座「LD」でLDと同等です。まずはノー（A）（漢字も）を使って、トをiPad（タブレット）の書き式、ド）で取ることでおかし始めたいです」

7月最後の日曜日、東京都内で支援団体が開いた「LD」はスランドで技能検査の結果を示しながら、タブレットで練習



ポケモンのイラストが入った手作りの「お母さんドリル」を見る山本英太君（左）と両親（8月、東京都大田区）

タブレット入力活用の講座 学ぶ環境切り開く武器に

を行った。参加したのは同様の特性がある小中高生約30人の1人。講座では約30分にわたる「IT機器を使った対処法を学んだ」。

両親が英太君の問題に気づいたのは小学校入学直後のこと。自宅でもりがなの宿題をさせようとするが、「ハハハ」と態度が悪いが、紙を破いて床をうすくまったりと動かなくなったり。

「本線を一左から右に引くんだよ」といって教えても、右から引く。文字と図形より、図形を指していることが多かった。

「ずっと孤独な闘いでした」。母親の美奈さん（41）は英太君が大得意なポケモンのイラスト入りのドリルを手作りし、下書きや簡単な漢字を一掃に練習した。しかし学年が上がるにつれ、そのやり方も限界に。

▼読み書きの障害 発達障害のうち、文部科学省は「書く、話す、読む、書く、計算する、推論する」の六つの能力で、著しく困難な状態を学習障害（LD）と定義。2022年調査では、公立小中学校の通常学級に通う児童・生徒の6.5%

が少なからず「一つに該当する」との推計結果を公表した。このうち「読む、書く」が困難なケースは、ディスレクシアと呼ばれる。障がい者差別解消法は発達障害についても「合理的配慮」を求めている。

読み書きの障害は、耳で聞いた音韻を、頭の中で文字の形に結びつける力が弱いのが背景にあると考えられている。そうした特性を理解せず、「もっと丁寧に書かせて、自衛をかけた方がいい」と同じ教師もいた。

英太君は4年生の頃から公算に学校を休むようになった。美奈さんは読み書きがブレインネットになっていったかと思いき「と振り返る。

「これから先、どうすればいいのか。悩みの中で出会ったのが一般社団法人「読み書き支援」（東京）主催の講座だった。

菊田史子代表理事（38）の大学生の長男も書くことが困難だったが、ある時、タブレット端末のキーボード入力や読み上げ機能で文章を作成できると知った。一方で高校入試では「前例がない」として使用を認められず、学校探しに苦労した。

講座では、さまざまなアプリの使い方を学ぶほか、「自らの特性をどう伝えるか、学校側との建設的対話につながるのが第一歩」として、未来の自分は「どうなりたいかを考え、必要な配慮をブレ

英太君は「読書が大好きで、昔は古生物学者になること。講座から得た「表情がキラキラしていた」（美奈さん）。同じ障害がある大学生のチューターから研究の話や、知的好奇心が刺激されたこともあった。

菊田さんは「書く、読む、読む、読む」と呼びかけた。「みんなはできないけどもあるけど、誰もが人と比較にならないくらいに輝いている。さあ、みんなも輝いて、生きてほしい」と思いを込めた。

Chapter 2
壁の越え方

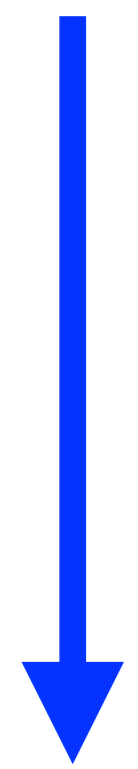
壁（困り）の超え方

子どもの負担

周囲の負担

高い

低い



低い

高い

本人の努力

よじ登る（訓練する）

合理的配慮

持ち上げてもらおう（力を借りる）

回避する（代替手段）

基礎的環境整備

壊す（ルールを変える）

社会変革・支援者の意識改革

超えずに済みます（価値観を変える）

Trade-off ⇒ Win-Winへのパラダイムシフト

医療モデル ⇒ 社会モデルへの意識の変更

ツール（手段）の選択肢を一つでも多く獲得

如何にして学習のスタートを揃えるか

児童・生徒の年齢に合わせて、さまざまな方法を組み合わせた支援を行っていく必要があります。

基本的に、年齢が小さい場合には、「できないことをできるようにする」というボトムアップの支援が中心

読み書きが困難、という状況に対して、その子どもが身につけやすい方法を探し、練習を積み重ねて、スムーズにできるようにする方法です。

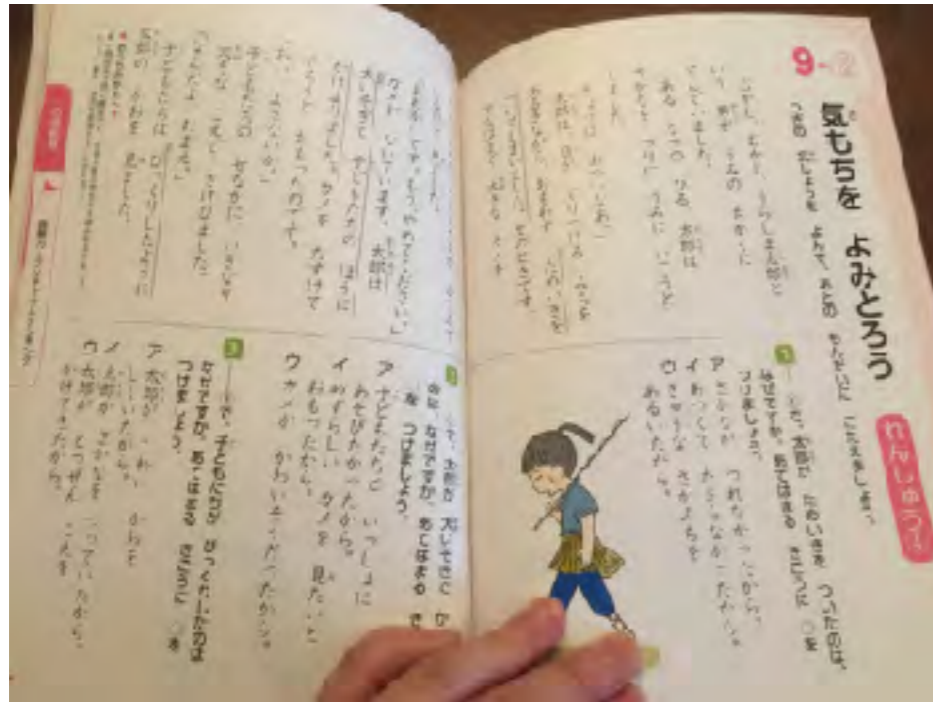
その一方で、年齢が上がってくると、学校で学ぶ知識も多くなってきますので、困難を抱えながらも、なるべくハンディキャップを背負わずにすむよう、さまざまなツールを使いこなす練習も必要になってきます。

そのような補助代替ツールとしては、タブレットやスマートフォンでのメモ入力やカメラ機能、音声認識アプリ・録音機能、電卓などが、大人になっても活用しやすいものとして挙げられると思います。

ボトムアップの支援を続けながら、さまざまなツールの活用方法も学び、自分に合った方法を探す練習を行っていけると、児童・生徒が、自分にとって必要な支援を理解し、将来的には自分から他者の援助を得られるようにしていくための手助けができると思います。

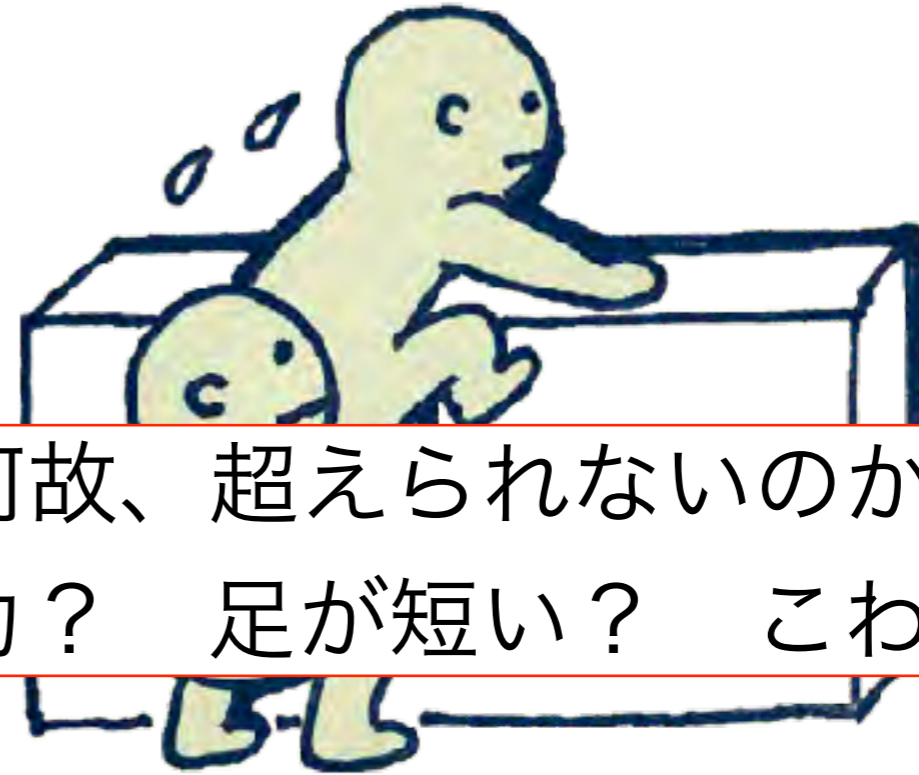
みんな一緒

早期支援の必要な児童に気づく



アセスメント

苦手さがどこから来るのか？



何故、超えられないのか？！
腕力？ 足が短い？ こわがり？



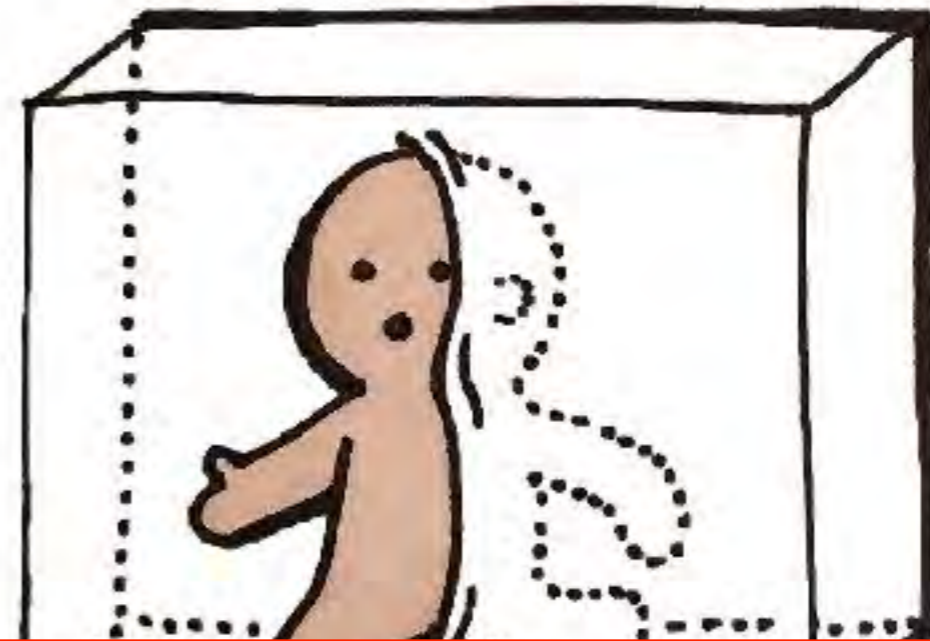
ツールを試す

どの方法がその子に合うのか
選択肢の提示・体験



壊す（ルールを変える）

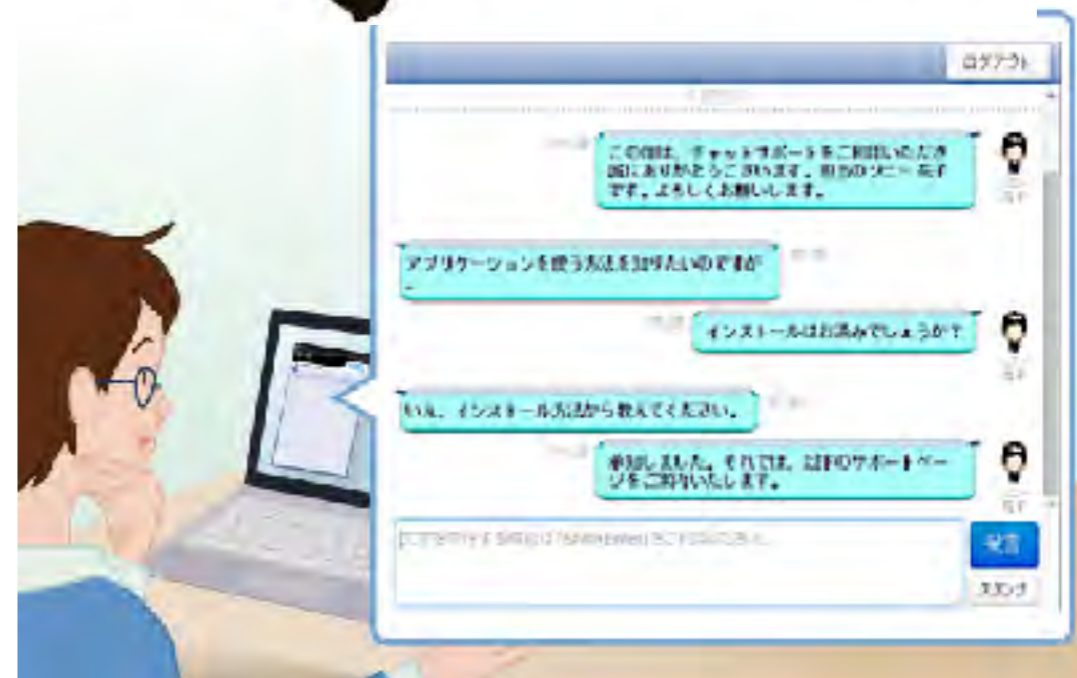
壁じゃなかったんだ！（授業のUD化）



授業が変われば困りは無くなる？！



座ってられなくても・・・



顔を見て話せなくても・・・

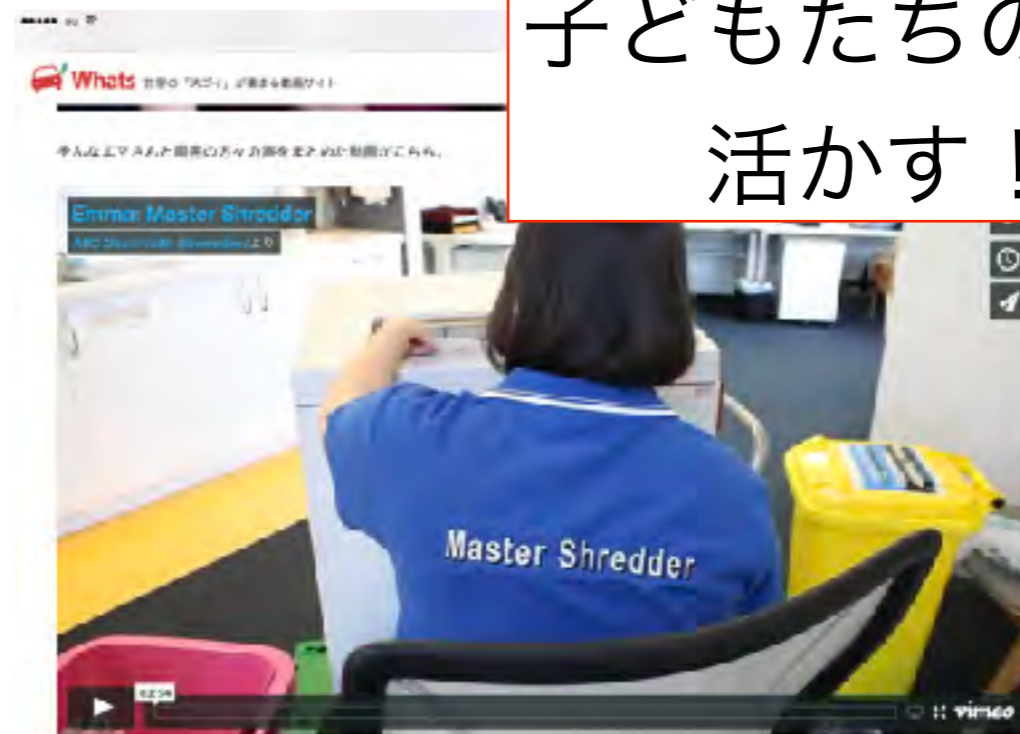
超えずに済みます（価値観を変える）

そもそも壁（困り）だったの？！



子どもたちの特性を
活かす！！

文字の読み書きが出来ない



ハンディキャップを武器にして活躍するママさん。彼女が助けを必要とする人々の多くに勇気と感動を与えています。

Chapter 3

Society5.0

新しい生活様式

GIGAスクール

って何?!



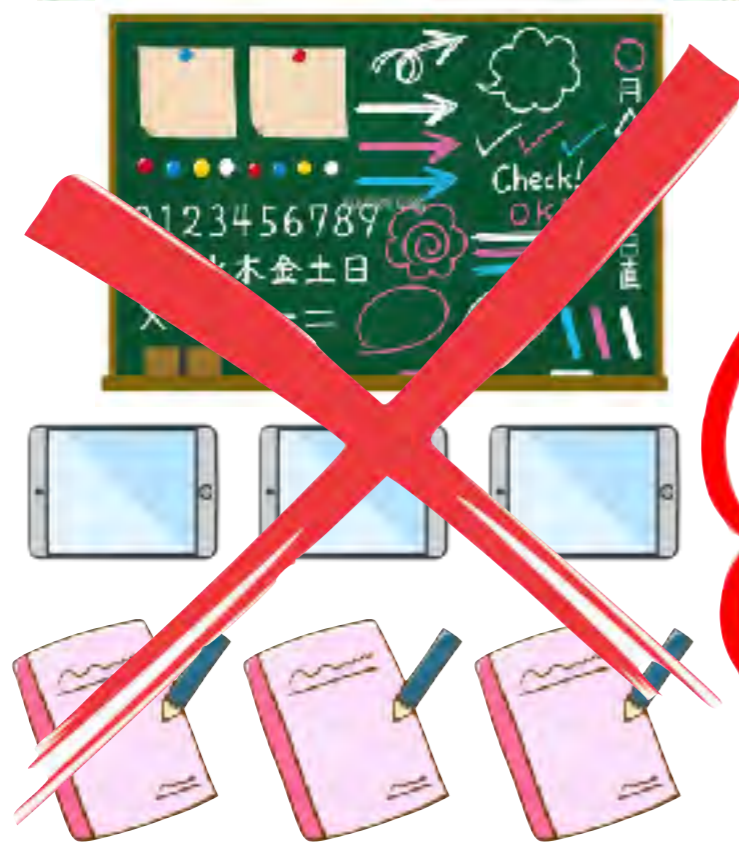
EQUALITY



EQUITY



EXCESSIVE



✗ ツールを平等

○ 学びを平等

← Next GIGA

基礎的環境整備

支援者の負荷が
増えると（頑張れば）



子どもたちの負荷は
減る（楽になる）



設備のUD ⇒



学び方のUD

Win-Win

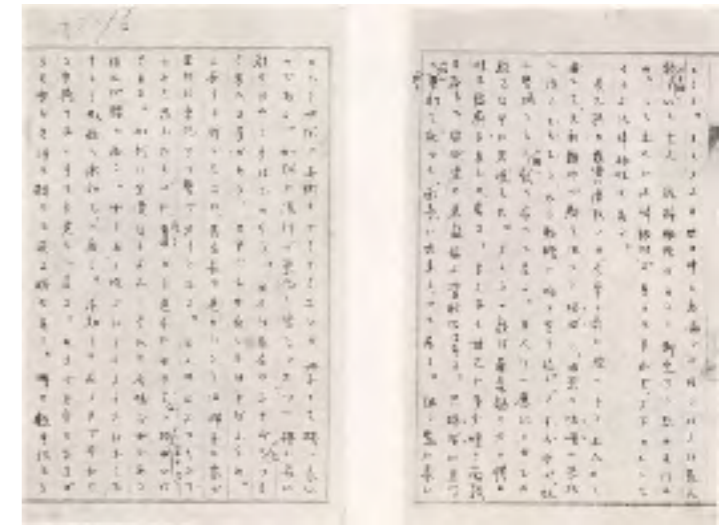
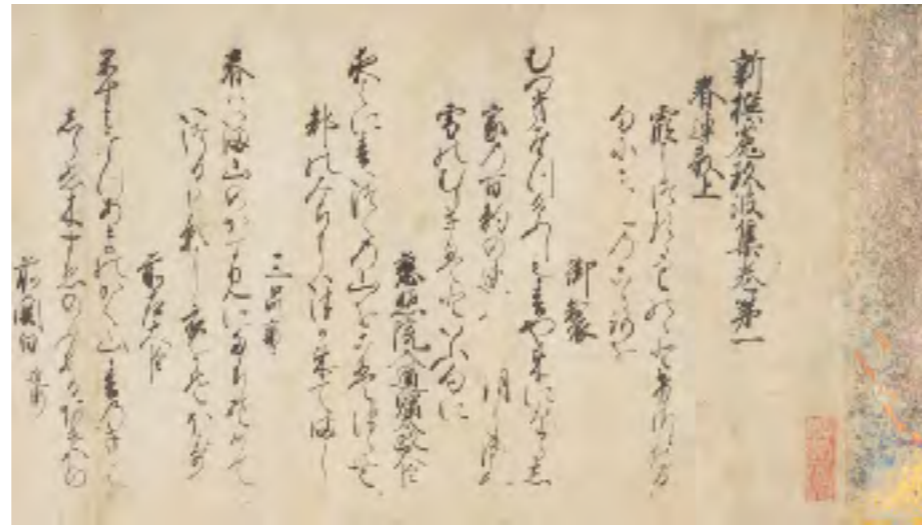
教育 小中高等学校 新潟市教育委員会 - Apple



文字の必要性

ICT機器の無い時代（紀元前～約2000年まで）

ユビキタス（時間と場所を超えて想いを伝える重要なツール）



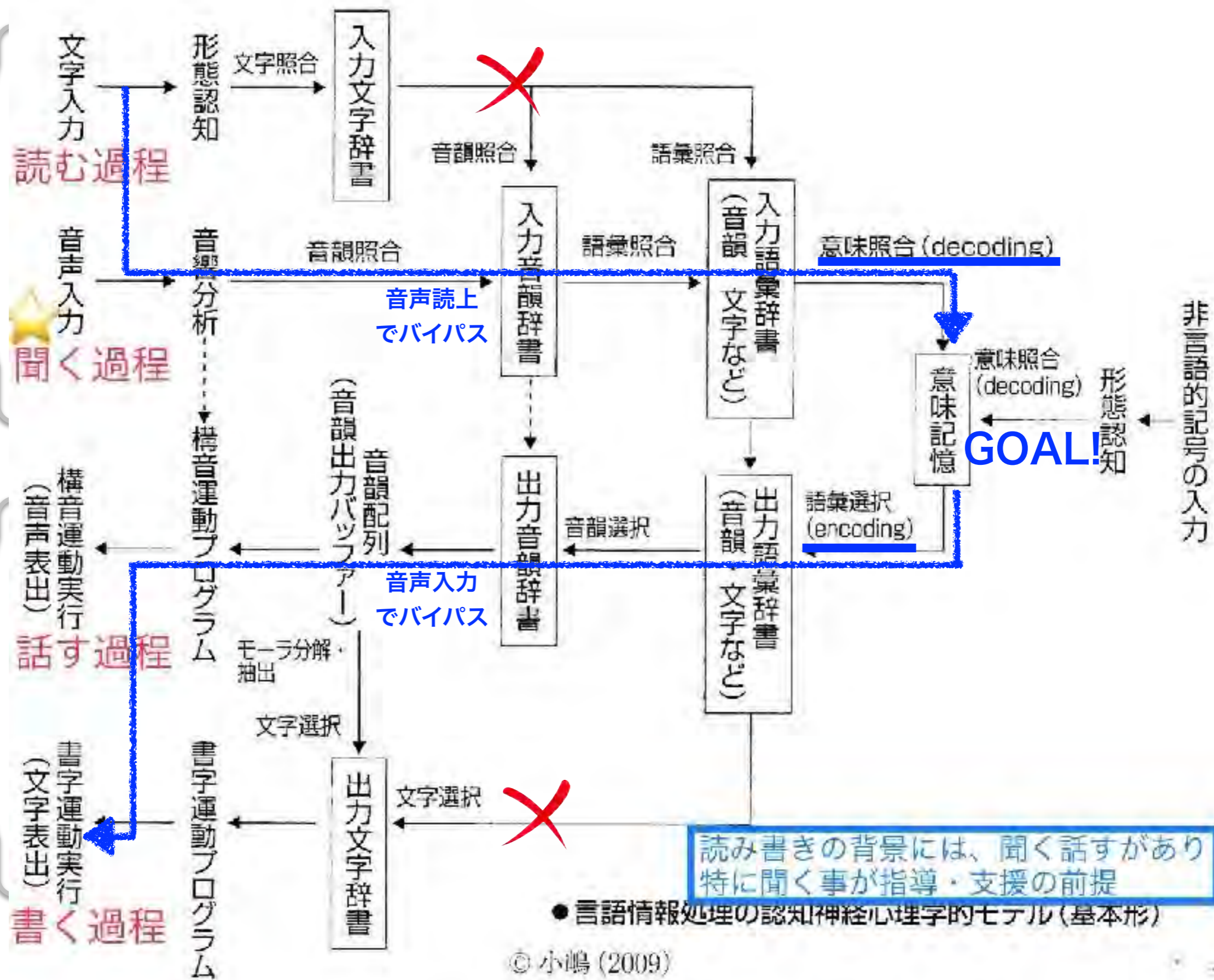
Society5.0時代

マルチメディア（動画・画像・音声・・・）



読み書きが苦手でも学習はできる

Input
する手段



Output
する手段

国語

漢字のまとめ

出題範囲がこれかわたしのお氣に入ります

9-113

なまえ

知識・技能

知識・技能 漢字

漢字を書きましよう。——のことは、漢字を送りがなで書きましよう。

① 商 しょう
売をする。

② 四人家 よにんか
家族

③ 葉 は
葉

④ 登 とう
場人物

⑤ 電話番号 でんわばんごう
号

⑥ 文の ぶん
意 い
味。

⑦ 英語の えいご
発 はつ
音。

⑧ 農 のう
家の仕事。

⑨ 野 の
球 きゅう
をする。

⑩ 歯 は
をみがく。

⑪ たなの せ
整 せい
理。

⑫ 服を き
着 きる

⑬ たてと よこ
横 よこ

⑭ 運 うん
動会 どうかい

⑮ 緑 みどり
色の紙。

⑯ 火 ひ
鳴 な
を聞く。

⑰ 助 じょ
言 げん
する

⑱ 童 どう
話を わ
読む。

⑲ ミ み
の の
回 まわ
り

⑳ 駅 えき
に に
行く。

㉑ も も
手 て
で で
書 か
く。

㉒ 都 つ
合 ごう
が が
よ よ
い。

㉓ 村 むら
の の
祭 まつり

㉔ 仁 に
物 もの
を を
持 も
つ。

㉕ 幸 こう
福 ふく
な な
人 じん
生 せい

㉖ 苦 く
勞 らう
す する

㉗ 早 はや
水 みづ
が が
出 で
る。

㉘ 二 に
階 かい
の の
部 へ
屋 や

㉙ 海 かい
外 がい
旅 りょ
行 こう

㉚ 図 ず
書 しょ
委 い
員 いん

㉛ 学 がく
級 きゅう
会 かい

㉜ 細 こま
か か
い い
作 さ
業 ぎょう

㉝ 疔 びょう
氣 き
に に
な な
る。

㉞ 医 い
者 しゃ
を を
よ よ
い。

㉟ 水 みづ
を を
飲 の
む。

㊱ 心 しん
配 はい
す する

㊲ 日 にち
記 き
帳 ちやう

㊳ 宮 みや
大 だい
工 こう

㊴ 口 くち
笛 ふえ
を を
ふ ふ
く。

㊵ 一 いつ
等 とう
に に
な な
る。

㊶ ことばを し
ら ら
へ へ
る。

㊷ あた あ
た た
か か
い い
お お
茶 ちや

㊸ 考 かんが
え え
を を
き き
め め
る。

㊹ 紙 かみ
を を
お お
と と
す。

㊺ 話 はなし
を を
すす すす
め め
る。

㊻ み み
じ じ
か か
い い
文 ぶん

㊼ び びん
を を
ひろ ひろ
う。

㊽ 夏 なつ
の の
お お
わ わ
り。

㊾ 切 きり
手 て
を を
あ あ
つ つ
め め
る。

㊿ う う
つ つ
く く
し し
い い
色 いろ



二年でならったかん字をかいてみよう。

妹 あね のぼうしを あたま にかける。

来週 しゅう は は 暗 は れるでしょう。

じゅん ばん 番に はな 話 す す。

首 くび かざりをつけて あそ 遊ぶ。

母の はは 後 ご 姿 すがた ろを はし 走る。

家で いえ 日 ひ 誌 し を か かく。

時 とき て まも 妹 もへ と あそ あそぶ。

夜 よる に ほし 星を か 数 か える。

火 ひ 罐 かん 日の ひ 昼 ひる に か カレシ た を た 食 べ べた。

ケーキを はん 半 ぶん に き 切 る る。

田 ち による な と み 南 なん だ。



遠 とほ 線 せん 集 あつ 原 はら 野 の

学 がく 染 せん きに あ 衣 い を お わせて うた うた

体 たい 文 ぶん に お 文 ぶん の こと こと を を か 書 か かく。

週 しゅう く ま まで が 音 ね が き 聞 き こえる。

新 あたら しい しゅう 週 しゅう 史 し 書 しょ 教 きょう 育 いく

線 せん ろ ぞ い に に いろ 色 いろ い は 花 はな が いろ いろ よく よく

ち が ち が ち み 道 みち を と 通 と 通 か 帰 か える。

船 ふね 給 たま 短 たん つ て いる に 人 に に あ 会 あ 会う。

画 え 用 よう 紙 し に お 自 お 分 ぶん の あ 顔 かほ を か かく。

声 こゑ に い 出 い 出 い して よ 書 か かく。

風 かぜ の ち 強 ち い ば 場 ば し よ よ。

あわしたら答えを見直そう。



漢字たじごらん①

名前

*漢字のたしごんをしよう！

*こたえの漢字でことばをつくらう。

1. 目 + 一 + 八 || 目八

↓
目八材

2. マ + 一 + 丿 || 予

↓
予測

3. イ + 丶 + 王 || 住

↓
住立

4. イ + 一 + 糸 || 係

↓
国語係

5. イ + 立 + 口 || 倍

↓
二倍

6. 一 + 冂 + 山 || 兩

↓
兩寺

7. ノ + 冂 + 口 || 尙

↓
尙島

8. 女 + ム + 口 || 始

↓
始業式

出来栄は？ ↓

完璧

惜しい

残念

現在は「注意深さ・ミスがないこと」、「責任感・まじめさ」が重視されるが、
将来は「問題発見力」、「的確な予測」、「革新性」が一層求められる。

56の能力等に対する需要

2015年	
注意深さ・ミスがないこと	1.14
責任感・まじめさ	1.13
信頼感・誠実さ	1.12
基本機能（読み、書き、計算、等）	1.11
スピード	1.10
柔軟性	1.10
社会常識・マナー	1.10
粘り強さ	1.09
基盤スキル※	1.09
意欲積極性	1.09
⋮	⋮

※基盤スキル：広く様々なことを、正確に、早くできるスキル

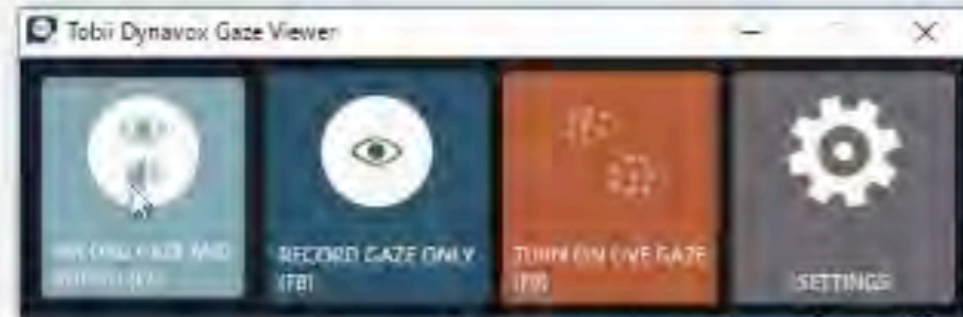
2050年	
問題発見力	1.52
的確な予測	1.25
革新性※	1.19
的確な決定	1.12
情報収集	1.11
客観視	1.11
コンピュータスキル	1.09
言語スキル：口頭	1.08
科学・技術	1.07
柔軟性	1.07
⋮	⋮

※革新性：新たなモノ、サービス、方法等を作り出す能力

(注) 各職種で求められるスキル・能力の需要度を表す係数は、56項目の平均が1.0、標準偏差が0.1になるように調整している。

(出所) 2015年は労働政策研究・研修機構「職務構造に関する研究Ⅱ」、2050年は同研究に加えて、World Economic Forum “The future of jobs report 2020”、Hasan Bakhshi et al., “The future of skills: Employment in 2030”等を基に、経済産業省が能力等の需要の伸びを推計。

読むこと



やまんばのにしきこ
まつたに みよこ

すると、そらがにわかにくもってきて、かぜはふきだす、あめはふるだす、しまいには、ひょうまでがおとをたててふってきた。こどもたちは、たまげてふとんにもぐりこみ、だきあつてふるえていた。

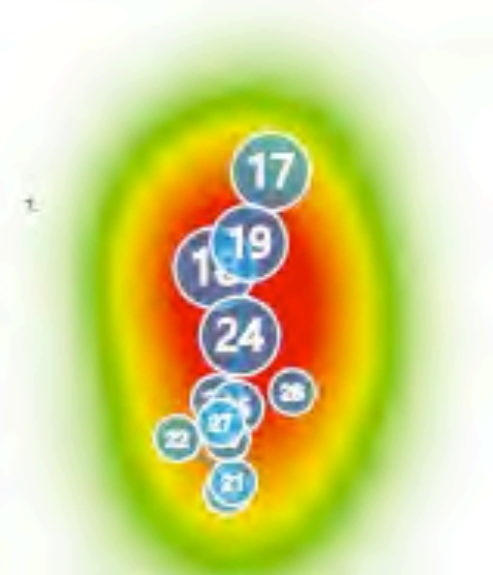
そのうちに、かぜがこうつとふいたかとおもうと、やねをどろどろとふみならして、さけぶこえがした。

「ちようふくやまの やまんばが こども うんだで、もちついて、はば、ひともうまもみなくいころすどお。」
あばれものは、そうきけんでむらじゅうのき、ふみならしたが、やがてそのこえもかりつとはれて、もとのようにかあかあこまつたこ

ディスレキシア

Profile: tuki

2017-06-14 09:38:07



まっただに みよこ

すると、そらがにわかにくもってきて、かぜはふきだす、あめはふるだす、しまいには、ひょうまでがおとをたてて、ふってきた。こどもたちは、たまげてふとんにもぐりこみ、だきあってふるえていた。

そのうちに、かぜがごうっとふいたかとおもうと、やねをどろどろとふみならして、さけぶこえがした。

「ちようふくやまの やまんばが こども うんだで、もちついてごう。ついてこねば、ひともうまもみなくいころすどお。」

なにやらしれん あばれものは、そうさけんでむらじゅうのやねをとびあるき、ふみならしたが、やがてそのこえもとおくなった。

すると、そらはかりっとはれて、もとのようにかあかあしたつきよになった。

ADHD傾向

Profile: orikake

2017-06-20 16:08:28

やまんばのにしき

まつたに みよこ

すると、そらがにわかにくもってきて、かぜはふきだす、あめはふるだす、しまいには、ひょうまでがおとをたててふってきた。こどもたちは、たまげてふとんにもぐりこみ、だきあつてふるえていた。

そのうちに、かぜがごうつとふいたかとおもうと、やねをどろどろとふみならして、さけぶこえがした。

「ちようふくやまのやまんばがこどもうんだで、もちついでこう。ついてこねば、ひともうまもみなくいころすどお。」なにやらしれんあばれものは、そうさけんでむらじゅうのやねをとびあるき、ふみならしたが、やがてそのこえもとおおくなった。

すると、そらはかりつとはれて、もとのようにかあかあしたつきよになった。



ここに入力してください

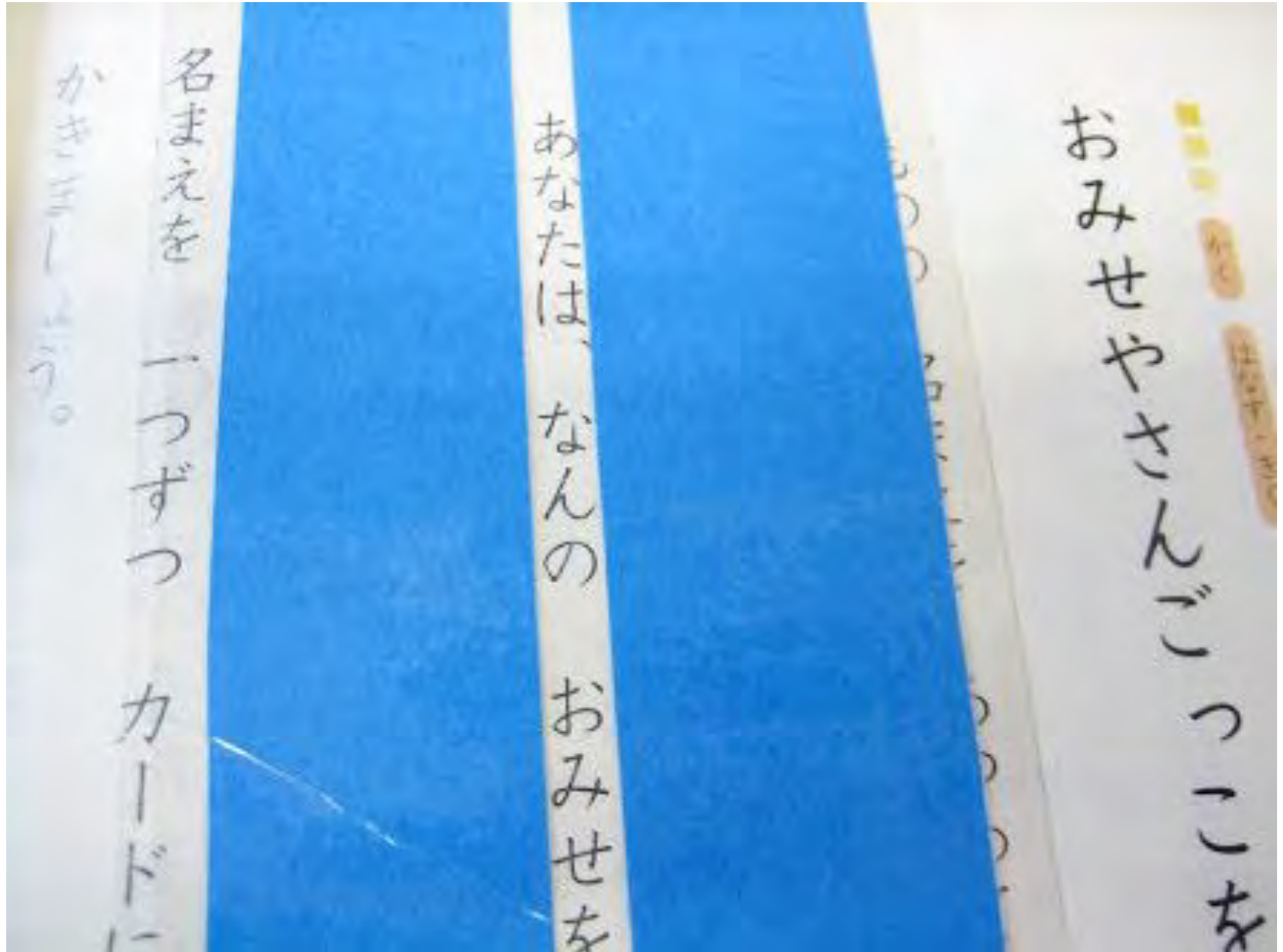


16:08
2017/06/20



アナログでの支援

スリット板



リーディングトラッカー



読書用ルーペ



この頃から大々たる革命などによる階級制度を中心とした社会主義というものが登場して来
ました。さういふ革命や階級制度に悩む人々にもこの階級制度を壊すことになり、日
本には階級制度が比較的にとやまれることになりました。

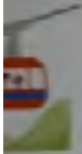

その頃から大々たる革命などによる階級制度を中心とした社会主義というものが登場して来
ました。さういふ革命や階級制度に悩む人々にもこの階級制度を壊すことになり、日
本には階級制度が比較的にとやまれることになりました。

その頃から大々たる革命などによる階級制度を中心とした社会主義というものが登場して来
ました。さういふ革命や階級制度に悩む人々にもこの階級制度を壊すことになり、日
本には階級制度が比較的にとやまれることになりました。

ルビふり

■■■■ 日^ひづけと よう日^{にち}

一月^{いちがつ}一日^{いちにち} お正月^{おしょうがつ}
 二月^{にがつ}二日^{ふたにち}は みんなで こたつ。
 三月^{さんがつ}三日^{さんにち}は ももの はな。
 四月^{しがつ}四日^{よにち}は さくらの はなみ。
 五月^{ごがつ}五日^{ごにち}は こいのぼり。
 六月^{ろくがつ}六日^{むくにち}は わかばの こみち。
 七月^{しちがつ}七日^{しちにち}は 天^{あま}の川^{がわ}。
 八月^{はちがつ}八日^{やちにち}は なつ休み^{やすみ}。
 九月^{くがつ}九日^{くにち}は 虫^{むし}の こえ。
 十月^{じゅうがつ}十日^{じゅうにち}は

お日^{おひ}さま だい^{だい}すき、
 月^{つき}が 出^でた 出^でた、
 火^ひの よう日^{ようじつ}は、
 ホースで 水^{みず}まき、
 木^きくりの 木^き 見^みつけた、
 お金^{かね}を だい^{だい}じに、
 水^{みず}よう日^{ようじつ}。

お正月^{おしょうがつ} 三日^{さんにち}、
 火^ひの よう日^{ようじつ}、
 月^{つき}の よう日^{ようじつ}、
 火^ひの よう日^{ようじつ}、
 水^{みず}よう日^{ようじつ}、
 ホース

七^{しち}日^{にち}、
 天^{あま}の川^{がわ}、
 八^{はち}日^{にち}、
 なつ休み^{やすみ}

カラー下敷き



ICTなどでの支援

音声教材

音声教材とは

音声教材とは、発達障害等により、通常の検定教科書では一般的に使用される文字や図形等を認識することが困難な児童生徒に向けた教材で、パソコンやタブレット等の端末を活用して、教科書の内容を音声で読み上げる等の機能を持つ。「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」（教科書バリアフリー法）に基づき、教科書発行者から提供を受けた教科書デジタルデータを活用して製作している。文部科学省は、以下の団体に調査研究を委託しており、その成果物である音声教材を読みこむ児童生徒に無償提供している。

音声教材製作団体の概要

マルチメディアデイズ教科書 (公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会)

<https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html>

- 主な特徴: 専用のアプリケーションまたは端末のブラウザ機能(オンライン)で使用する。音声、本文等テキスト、挿絵等の図版を含む。ハイライト機能、ルビ表示機能等あり。音声は肉声及び合成音声。視覚と聴覚から同時に情報が入り内容理解がしやすい。小学校・中学校の教科書を中心に作成。
- Windows, iOS, Android, Chromeで使用可能。
- 利用者実績: 19,588人(令和4年度)



ペンでタッチすると読める音声付教科書

(茨城大学)

<http://apricot.cis.iboraki.ac.jp/textbook/>

- 主な特徴: パソコンやタブレット等のICT端末は使わず、紙冊子と音声ペンで使用する。紙冊子は通常の教科書と見た目がほぼ同じで、鉛筆等で書き込み可能。持ち運びしやすく、小学校低学年でも簡単に一人で操作できる。音声ペンで文字をタッチして読むことで意識が紙面に向き、能動的な読書になる。音声は肉声。小学校・中学校の国語・社会の教科書を中心に作成。
- 利用者実績: 834人(令和4年度)



AccessReading

(東京大学先端科学技術研究センター)

<https://accessreading.org/>

- 主な特徴: Microsoft Wordや電子書籍リーダーのアクセシビリティ機能を使用する。本文等テキスト、挿絵等の図版を含む。読み上げは合成音声。文字の大きさ、色の変更、ハイライト機能など、アプリの機能で様々な調整が可能。小学校高学年・中学校・高校の教科書を対象。
- Microsoft Wordまたは電子書籍リーダーが使用できるOSで使用可能。
- 利用者実績: 213人(令和4年度)



UD-Book

(広島大学)

<https://home.hiroshima-u.ac.jp/ujima/onsei/index.html>

- 主な特徴: 専用のアプリケーションまたは端末のブラウザ機能(オンライン)で使用する。固定表示(原本教科書に似せた表示)・行移表示(文字だけの表示)の両方で、テキストを合成音声で読み上げる。固定表示・行移表示を同時に表示することや、固定表示では見開き表示をすることが可能。ハイライト機能、ルビ表示機能等あり。小学校・中学校・高等学校の教科書を対象。
- Windows, iOS, macOS, Chromeで使用可能。
- 利用者実績: 215人(令和4年度)



音声教材BEAM

(NPO法人エッジ)

<https://www.npo-edge.jp/use-edge/beam/>

- 主な特徴: 音声のみの教材(テキストや挿絵等の図版はなし)。MP3を再生できる全ての機器(パソコンやタブレット、スマートフォン、ICレコーダー等)で使用可能。音声は、肉声に近い合成音声。データ容量が軽く、操作が簡便で、耳からの情報に集中できる。小学校・中学校の国語・社会、中学校の理科、高等学校の国語・社会を中心に作成。
- 利用者実績: 187人(令和4年度)

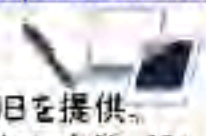


UNLOCK

(愛媛大学)

<http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/unlock/index.html>

- 主な特徴: パソコン・タブレット端末か音声ペンの利用を選択可能。音声ペンの場合、紙の教科書に再生用シールを貼って使用する。パソコン・タブレット端末の場合、音声データ(MP3)とテキストのPDF・EPUBを提供。音声は合成音声。児童生徒の障害特性や状態によっては、音声の種類(男女の声質・話し方)・再生速度の選択を相談可能。小学校・中学校・高等学校の教科書を対象。
- 利用者実績: 83人(令和4年度)



音声教材の種類を知ろう

自分に合った音声教材をえらぼう！



音声教材の種類

2022年2月現在、6団体が音声教材の製作・提供を行っています。

①マルチメディアディジー教科書

②AccessReading

③音声教材BEAM

④ペンでタッチすると読める音声付教科書

⑤UD-Book (文字・画像付き音声教材)

⑥UNLOCK

提供している団体により、音声教材を使用するために必要となる機器、ソフト、アプリが異なります。

児童生徒の読みのニーズや、お手持ちの機器にあわせて利用を検討しましょう。

マルチメディアダイジー教科書

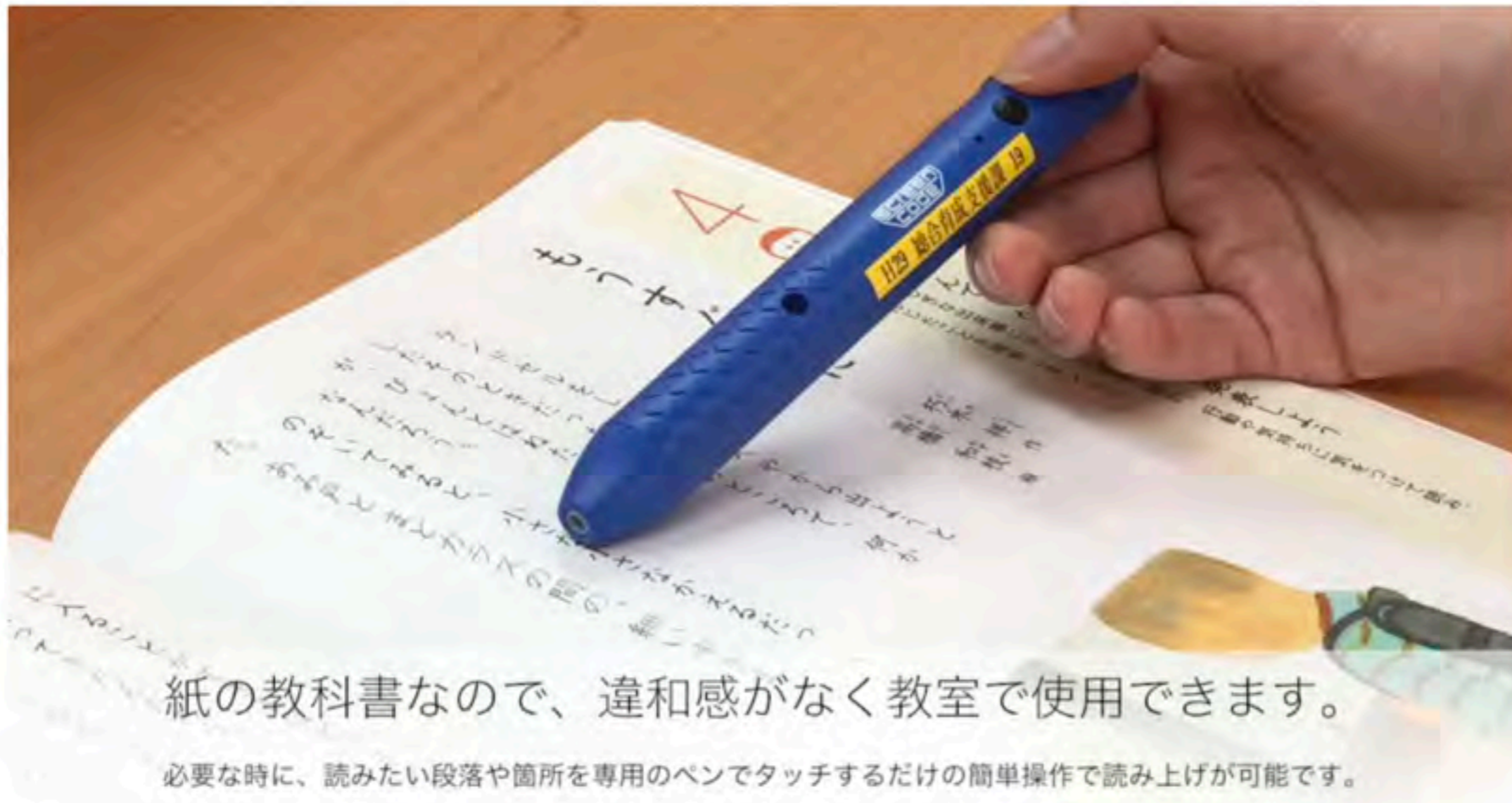
The screenshot shows a digital textbook page with a light blue and pink background. On the left, there is an illustration of a fox's tail and legs. On the right, a fox is sitting on a rock. The text is written in vertical columns. The first column on the right says 'いち' (1). The second column says 'これは、私が小さいときに、村の茂平というおじいさんから聞いたお話です。' (This is a story I heard from Uncle Morihei of the village when I was small). The third column says 'むかしは、私たちの村のちかくの、中山という小さなお城があって、中山さまというおとのおさまがおられたそうです。' (In the past, there was a small castle called Nakayama near our village, and a lord named Nakayama-sama lived there). The title 'マルチメディア教科書 Daisy' is displayed in the center. Below the text, there is a control bar with various icons for navigation and a volume icon. A text box at the bottom says '読んでいる箇所がハイライト表示されながら、肉声で読み上げてくれます。' (The part being read is highlighted, and it is read aloud in a natural voice). The browser address bar at the top shows 'マルチメディアダイジー教科書 小学4 国語' and the user name 'こんざつね'.

使い方動画



*Windows ブラウザで利用可

ペンでタッチすると読める音声付教科書



紙の教科書なので、違和感がなく教室で使用できます。

必要な時に、読みたい段落や箇所を専用のペンでタッチするだけの簡単操作で読み上げが可能です。

使い方動画

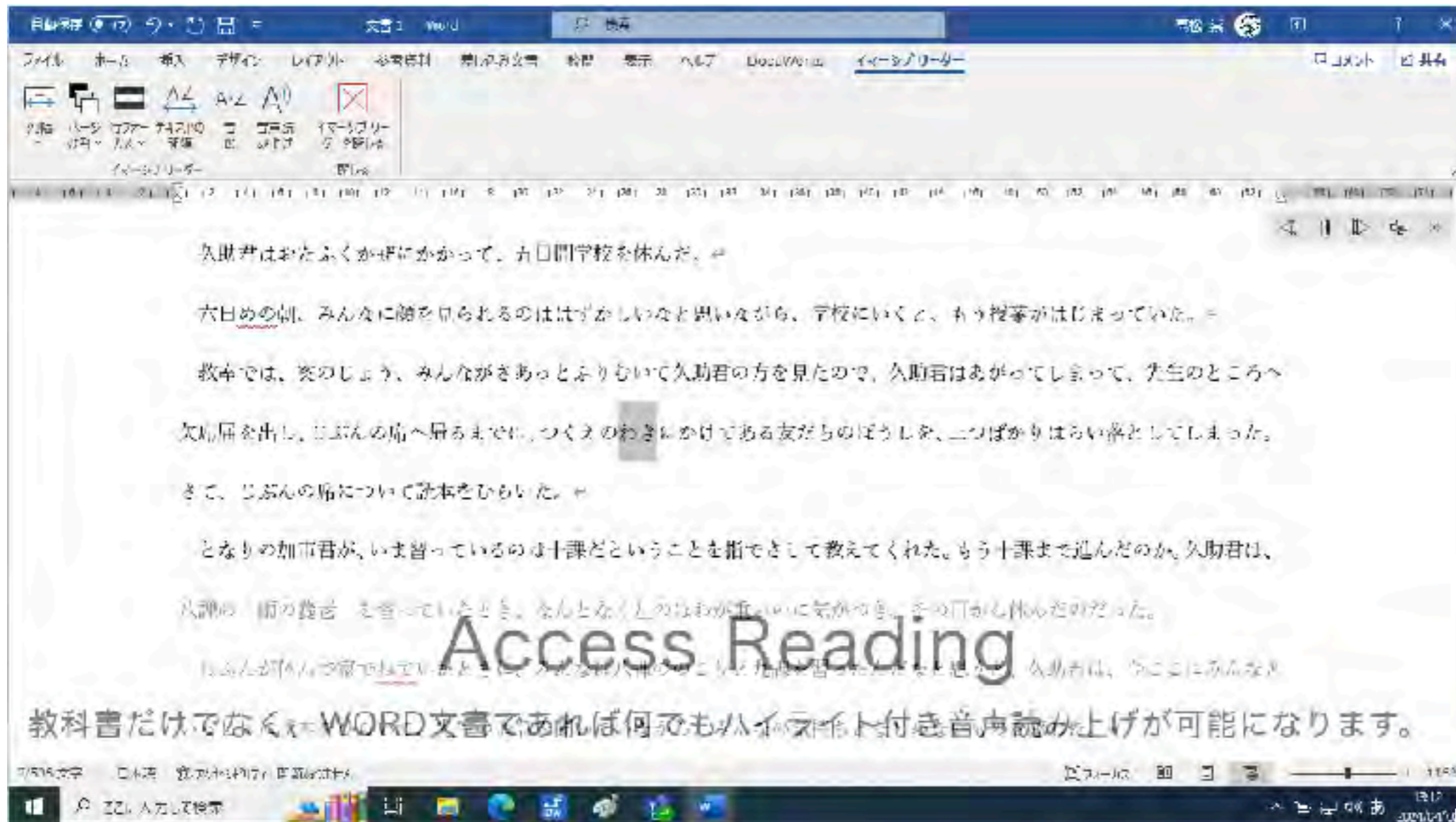
小学校・中学校の国語が提供されています（有償）

必要な時だけ、さっと読みの支援を受けることが可能です

普通級での活用時には、ボリュームを小さくしたり、イヤホンで音声を聞きます



Access Reading

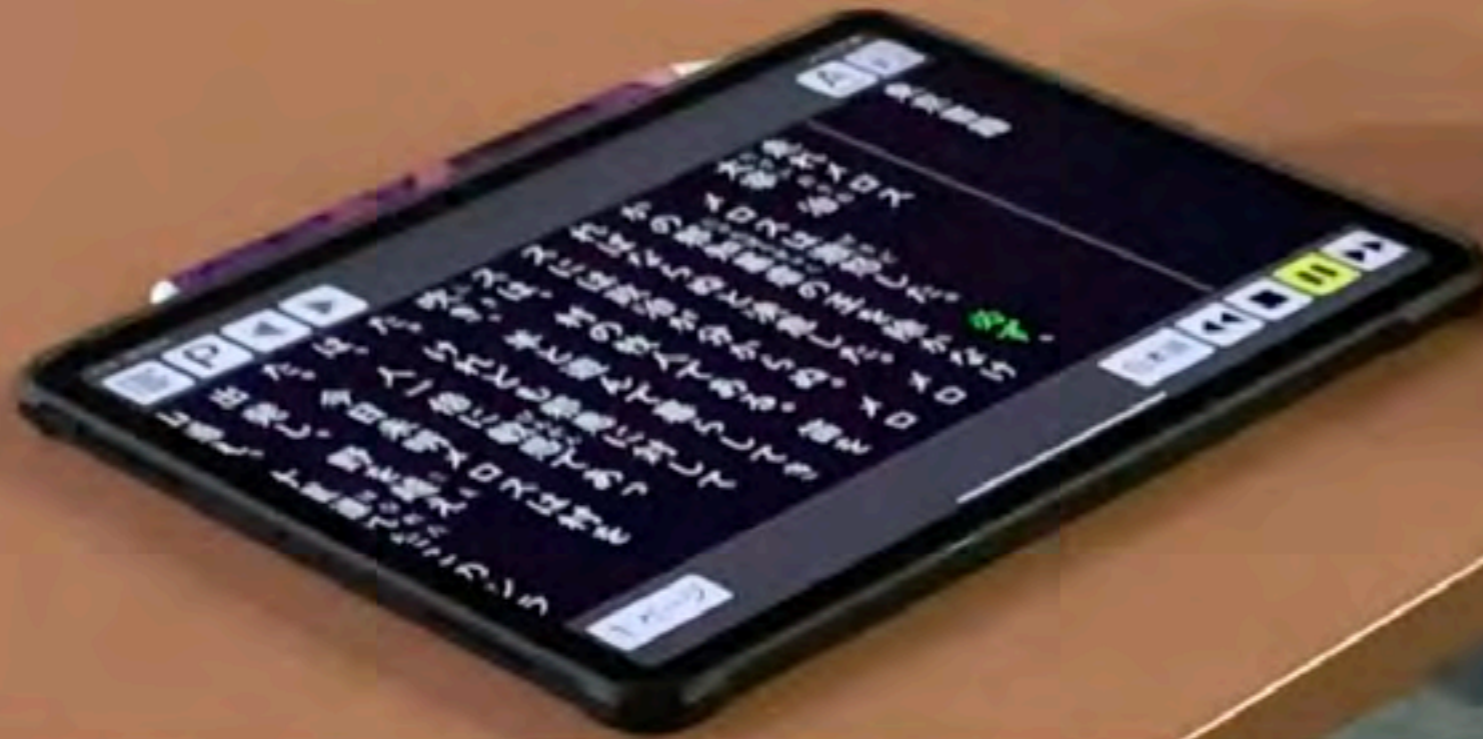


使い方動画



*Windows Wordで利用可

文字・画像付き音声教材 (UD-Book)



文字・画像付き音声教材 (UDブラウザ)

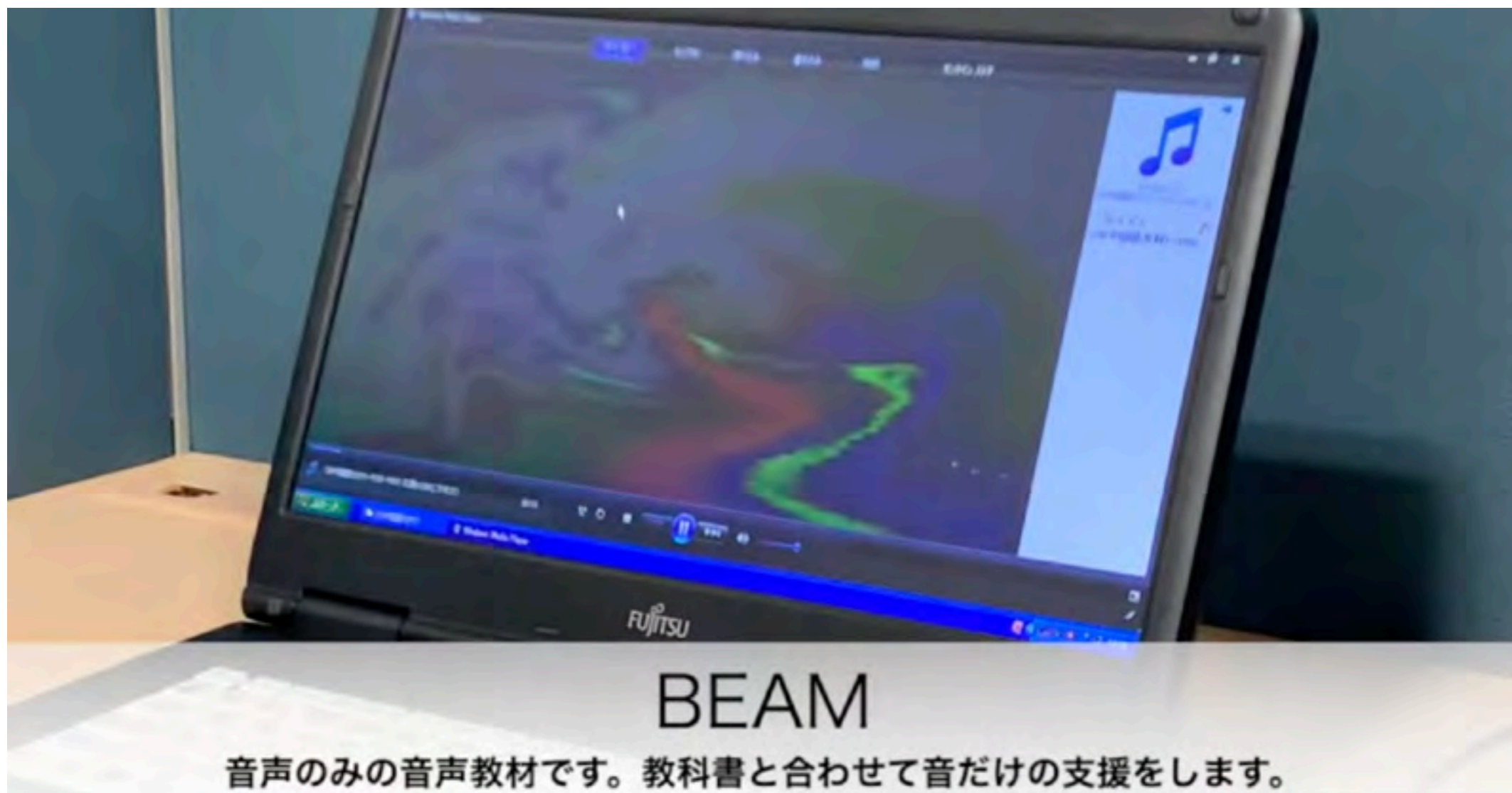
読み上げモードと画像モードの2種類を切り替えられる音声教材

使い方動画



*Windows アプリインストールで利用可

音声教材BEAM

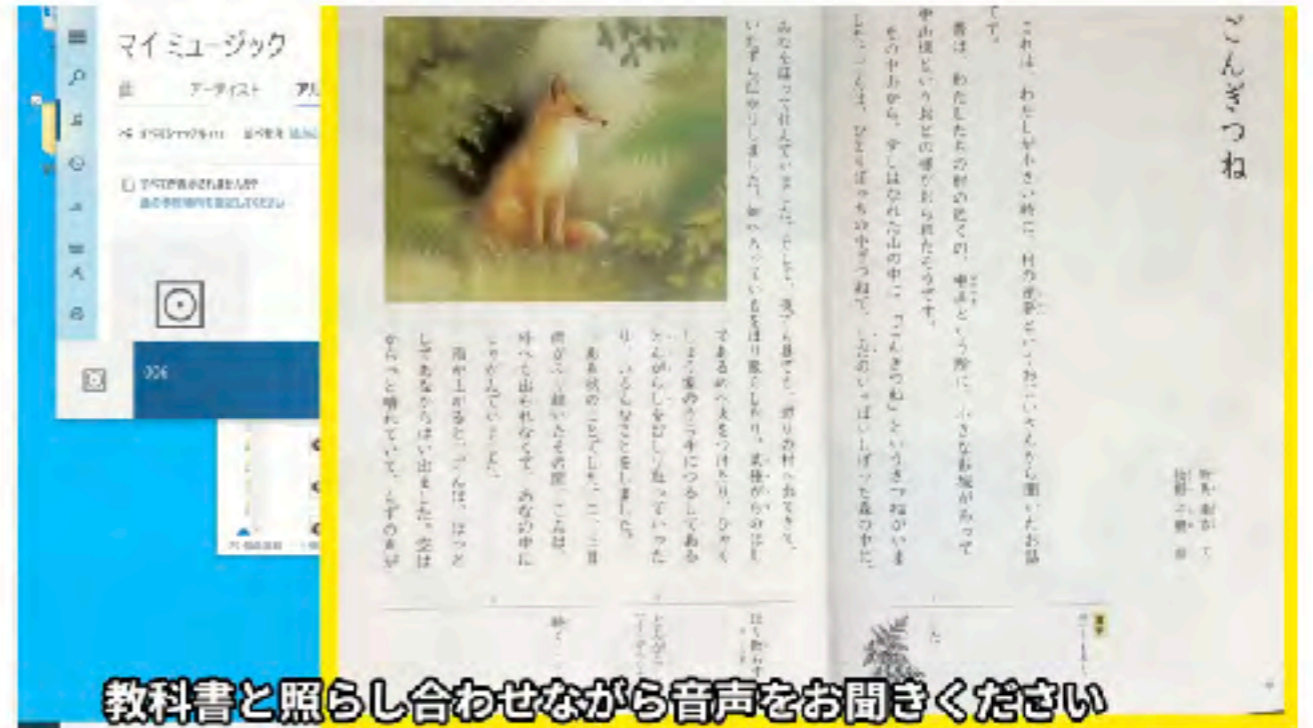
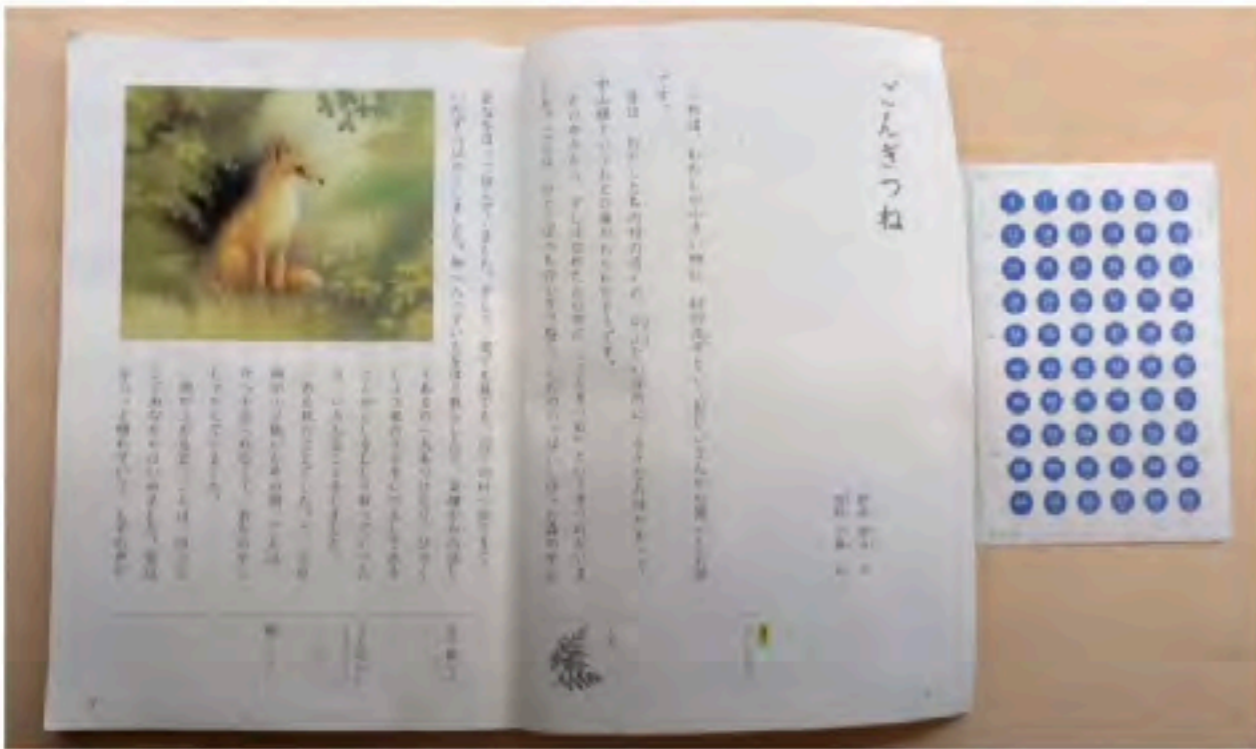


使い方動画



*Windows MediaPlayerで利用可

UNLOCK



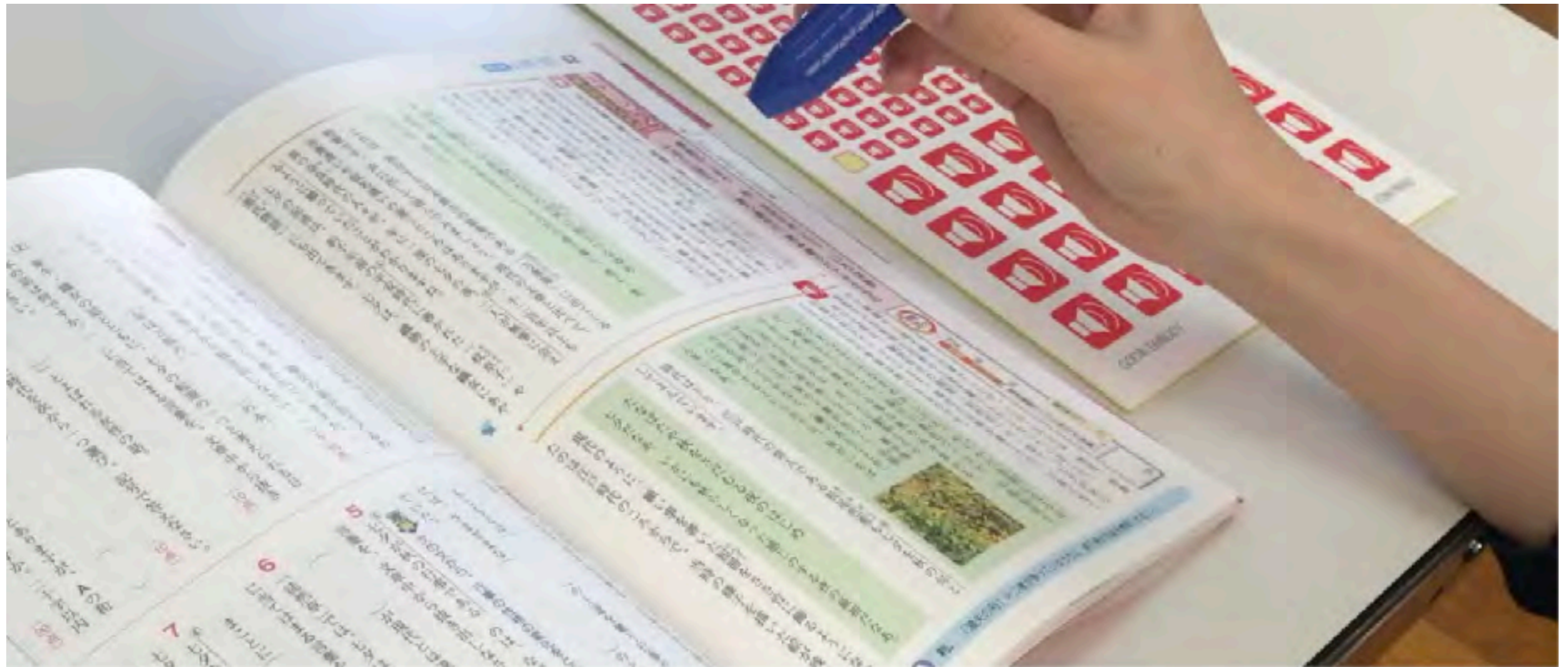
教科書と照らし合わせながら音声をお聞きください

使い方動画



*Windows AcrobatReaderで利用可

VOCA-PEN(ボカペン)



テストプリントや各種配布物などに簡単に音声を付けられます。

代読していただく必要がなくなり、宿題なども支援者がいなくても学習することが可能となります。

Allingo-X



Allingo-x

Allingo-X

使い方動画

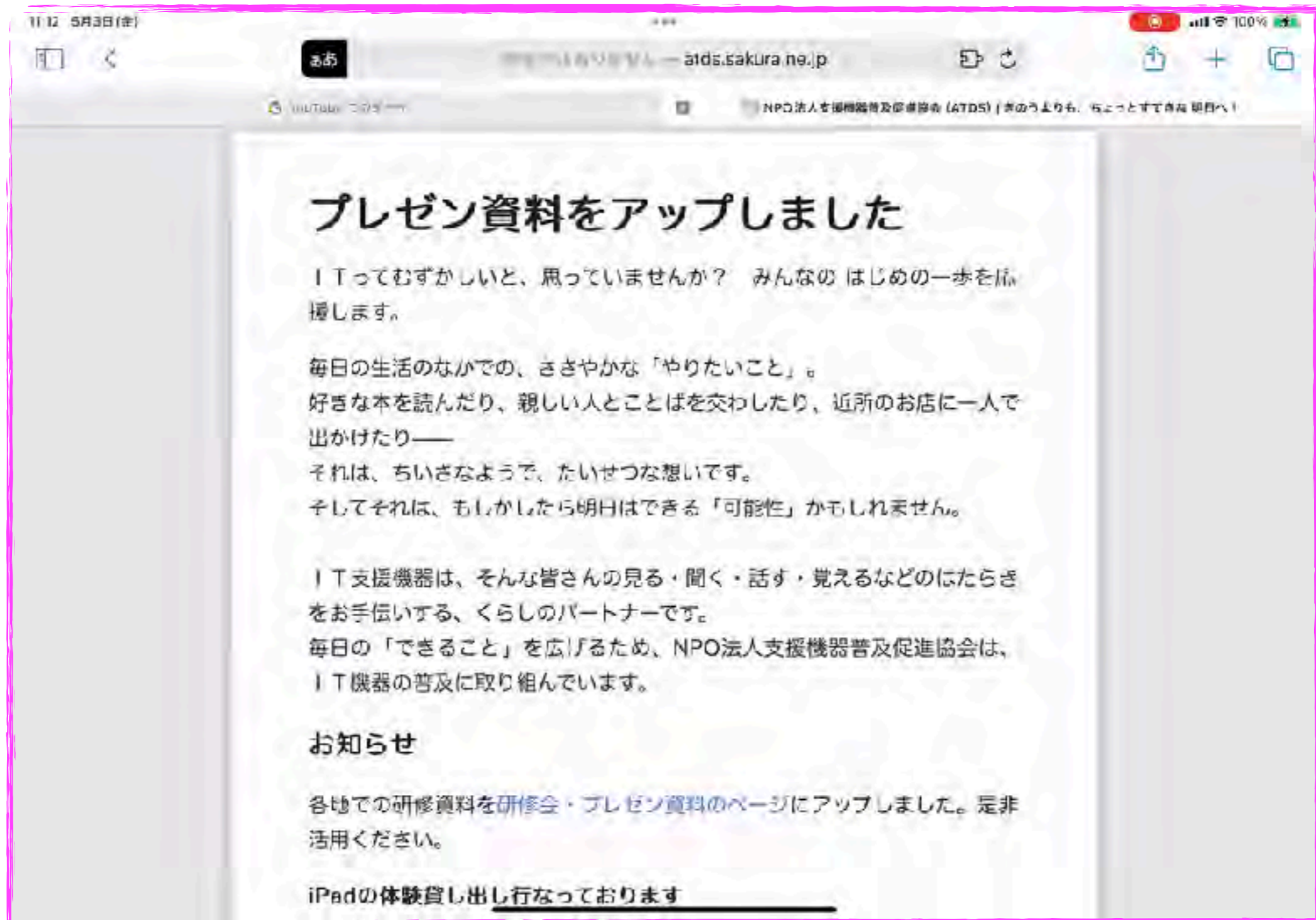


iPad

読めなければiPadに読んでもらえば良いのでは？

読むことは情報入力のツール！

聞くことは情報入手の一番便利なツール！



11/12 5月3日(金)

あお

aids.sakura.ne.jp

NPO法人支援機器普及促進協会 (ATDS) (きのうよりも、ちょっとずつできる 明日へ！)

プレゼン資料をアップしました

ITってむずかしいと、思っていませんか？ みんなの はじめの一歩を応援します。

毎日の生活のなかでの、ささやかな「やりたいこと」。好きな本を読んだり、親しい人とことばを交わしたり、近所のお店に一人で行ったり——それは、ちいさなようで、たいせつな想いです。そしてそれは、もしかしたら明日はできる「可能性」かもしれません。

IT支援機器は、そんな皆さんの見る・聞く・話す・覚えるなどのほたらきをお手伝いする、くらしのパートナーです。毎日の「できること」を広げるため、NPO法人支援機器普及促進協会は、IT機器の普及に取り組んでいます。

お知らせ

各地での研修資料を研修会・プレゼン資料のページにアップしました。是非活用ください。

iPadの体験貸し出し行なっております

設定

- Bluetooth
- モバイルデータ通信
- インターネット共有
- 通知
- サウンド
- 集中モード
- スクリーンタイム
- 一般
- コントロールセンター
- 画面表示と明るさ
- ホーム画面とアプリライブラリ
- マルチタスクとジェスチャ
- アクセシビリティ**
- 壁紙
- Siriと検索
- Apple Pencil

1

アクセシビリティ

読み上げコンテンツ

2 選択項目の読み上げ

テキストを選択すると、「読み上げ」ボタンが表示されます。

画面の読み上げ

画面の表示内容を読み上げるには画面上部から下に2本指でスワイプします。

読み上げコントローラ オフ

内容を強調表示 オン

読み上げ中の内容を強調表示します。

タイプ入力フィードバック

声

デフォルトの言語

言語を検出

読み上げ速度



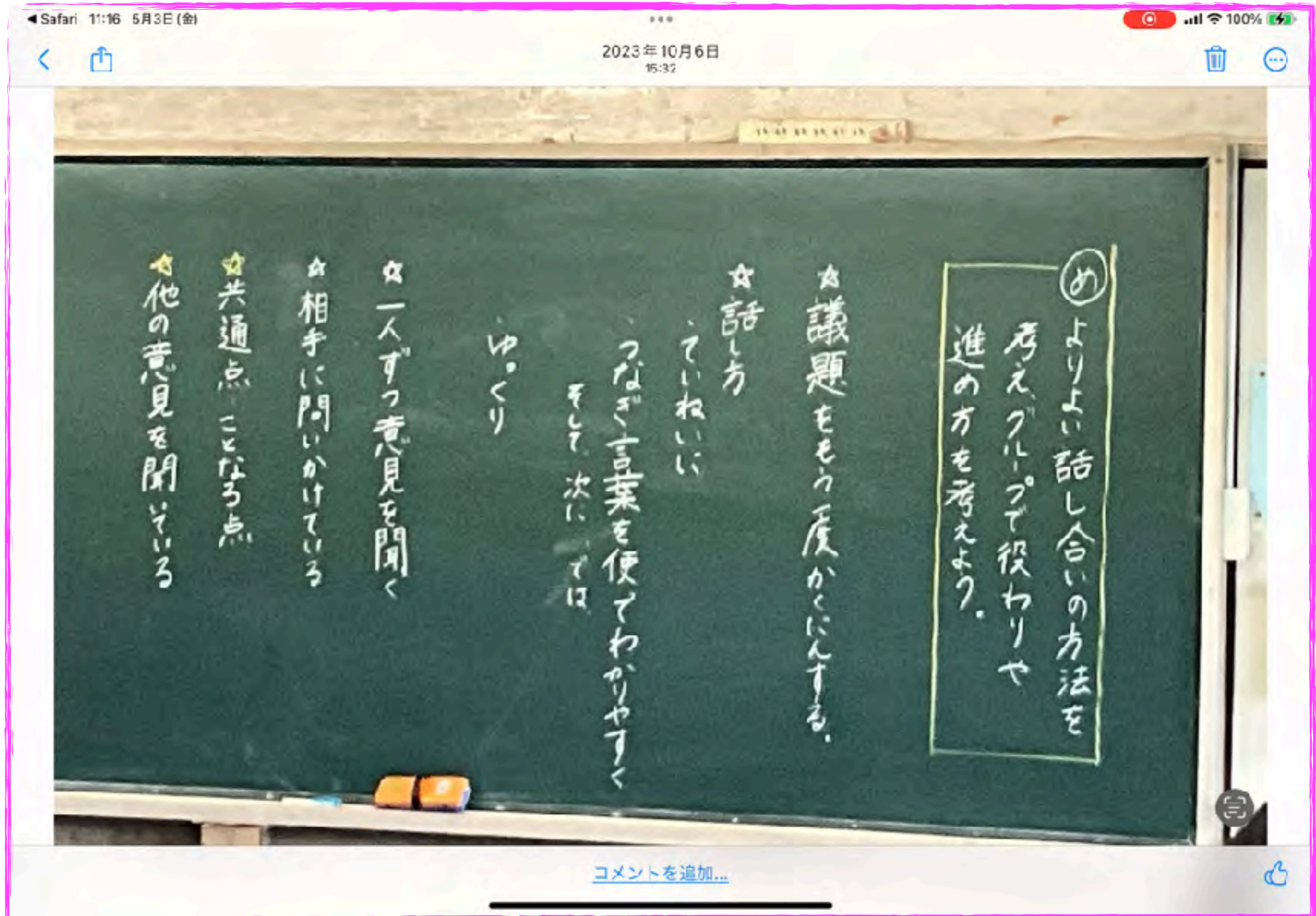
読みかた

2

3

情報の変更（テキスト認識表示）

視覚情報を聴覚情報へ



設定

- Apple TV
- Wi-Fi ATDS-WX06
- Bluetooth オン
- モバイルデータ通信
- インターネット共有

- 通知
- サウンド
- 集中モード
- スクリーンタイム

一般 ①

- コントロールセンター
- 画面表示と明るさ
- ホーム画面とアプリライブラリ
- マルチタスクとジェスチャ
- アクセシビリティ
- 壁紙

< 一般 ②

言語と地域

優先する言語

日本語

iPadに使用可能

言語を追加...

アプリケーションとWebサイトは、このリストの中で対応している最初の言語で表示されます。

地域

日本

暦法

西暦 (グレゴリオ暦)

温度単位

°C

単位系

メートル法

週の始まりの曜日

日曜日

日付の書式

2024/08/19

数値の書式

1,234,567.89

テキスト認識表示



画像内のテキストを選択して、コピーまたはアクションを実行します。

地域に応じた書式の例

0:34

2024年8月19日 月曜日

¥12,346 4,567.89

情報の変更 (アプリ Furigana)

ルビがあれば読める

12:07 5月10日 [金]

安全ではありません — atds.sakura.ne.jp

NPO法人支援機器普及促進協会 (ATDS)

Assistive Technology Dissemination Society
NPO法人支援機器普及促進協会

ATDS

「ITってむずかしいと、思っていないませんか? みんなの はじめの一步を応援します。」

毎日の生活のなかでの、ささやかな「やりたいこと」。
好きな本を読んだり、親しい人とことばを交わしたり、近所のお店に一人で行ったり—
それは、ちいさなようで、たいせつな想いです。
そしてそれは、もしかしたら明日はできる「可能性」かもしれません。

「IT支援機器は、そんな皆さんの見る・聞く・話す・覚えるなどはたらきをお手伝いする、くらしのパートナーです。
毎日の「できること」を広げるため、NPO法人支援機器普及促進協会は、「IT機器の普及」に取り組んでいます。

お知らせ

プレゼン資料をアップしました

各地での研修資料を [研修会・プレゼン資料](#) のページにアップしました。是非活用ください。

iPadの体験貸し出し行なっております

iPadの体験貸し出しを希望される方には、正会員の登録 (年会費 1,000円) をお願いしております。

TOPページへ戻る

トピックス

[研修会・プレゼン資料](#)

[アプリ操作マニュアル](#)

[当法人にあるAT機器の紹介](#)

[会員・寄付](#)

[セミナーのご案内](#)

[活動](#)

[リンク集](#)

[お問い合わせ](#)

[FAQ よくあるご質問](#)

文字サイズの変更
小 大

サイト内の検索

最近の記事

[読み書と囲書への支援アナログからデジタルへ 学習会のご案内](#)



Facebook

給養補助 - Google 検索

受信トレイ (20) - memis.ky

NPO法人支援機器普及促進協会 (ATDS)

きの



ATDS

Assistive Technolo

NPO法人支援



NPO法人支援機器普及促進協会 (AT...

atds.sakura.ne.jp

オプション >

クイックメモに追加



ページを検索



ホーム画面に追加



マークアップ



プリント



ふりがな



Amazonで商品を検索する



PDF Readerで編集



かんじかな



TOPページへ戻る

トピックス

研修会・プレゼン資料

アプリ操作マニュアル

当法人にあるAT機器の紹介

会員・寄付

セミナーのご案内

活動

リンク集

お問い合わせ

FAQ よくあるご質問

文字サイズの変更

小 大 AAA

サイト内の検索

検索

最近の記事

ITってむずかしいと、思っていないませんか？ みんな

毎日の生活のなかでの、ささやかな「やりたいこと」。好きな本を読んだり、親しい人とことばを交わしたり、近所... それは、ちいさなようで、たいせつな想いです。

そしてそれは、もしかしたら明日はできる「可能性」かもしれ

IT支援機器は、そんな皆さんの見る・聞く・話す・覚える... のパートナーです。

毎日の「できること」を広げるため、NPO法人支援機器普及... んでいます。

お知らせ

プレゼン資料をアップしました

各地での研修資料を[研修会・プレゼン資料のページ](#)にアップしました。是非活用ください。

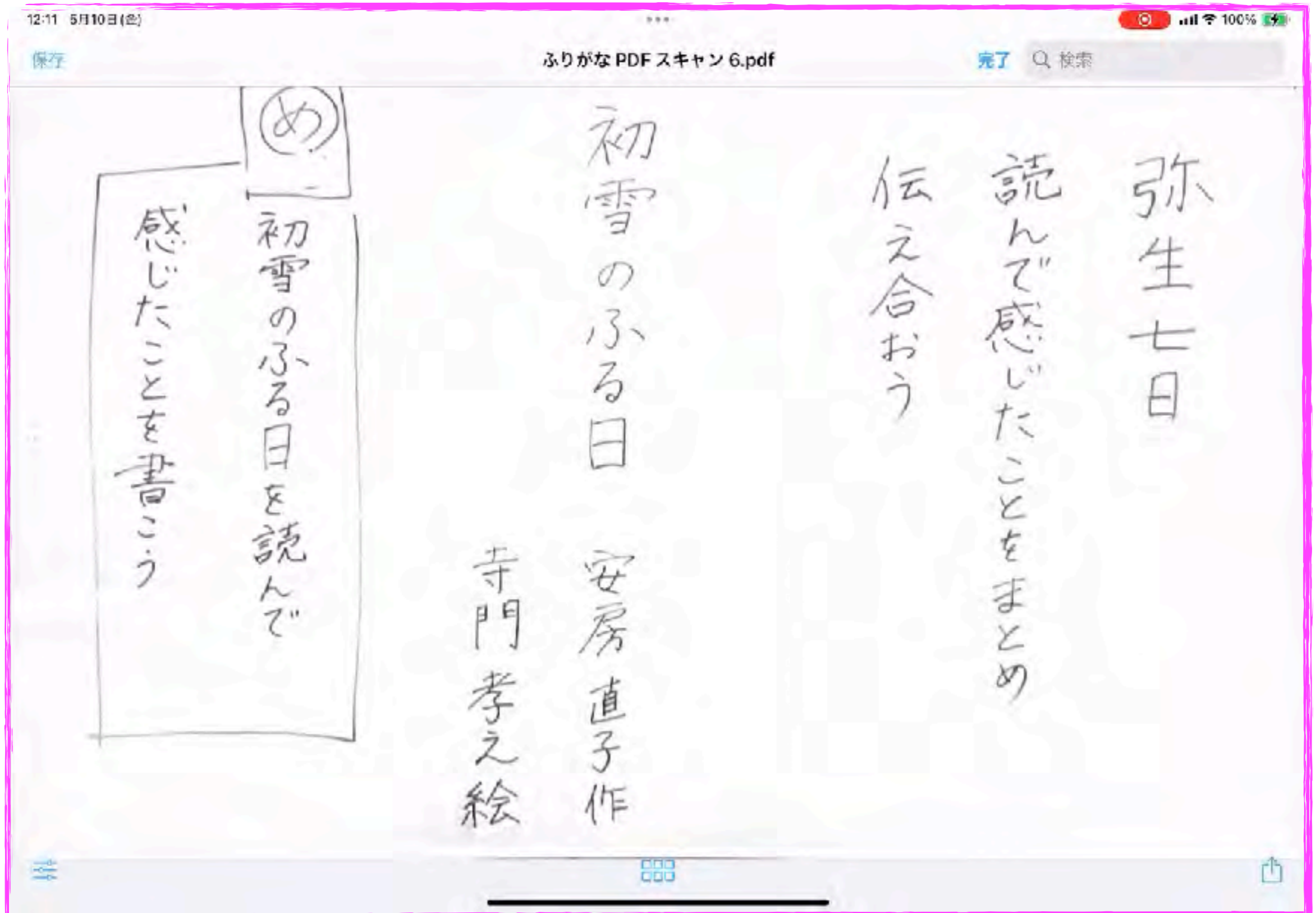
iPadの体験貸し出し行なっております

iPadの体験貸し出しを希望される方には、~~三~~二会員の登録（年会費



情報の変更 (アプリ ふりがなPDF)

板書にルビ振り



保存

ふりがな PDF スキャン 11 2.pdf

完了 検索

設定

フリガナを表示

フリガナのサイズ 35% - +

フリガナオフセット 0.0 - +

スペーシングの自動調整

フォントを合わせる

ふりがなの位置 上

フリガナ色

フィルタリング なし

辞書

辞書 PADic

Perform OCR

✕ ✕
話 議

フォントサイズ

フォントの位置整

ルビの文字カラー


ルビ振り学年設定

進め方を考えよう
考え、グループで役わりや
よりよい話し合いの方法を



書くこと




Rotary 

第24回 発達障害理解のための基礎と実践講座

発達障害を抱える子どもの社会的自立

「読み書きが苦手な子どもの基礎理解と具体的対応」

◎講師◎
竹田 実一 氏
人間教育大学名誉教授 人間福祉医科大学LDCセンター顧問



アナログでの支援

体幹





モールドシート

無理なく正しい姿勢を保持し、学習に集中しやすく疲れにくい



Disc'o' Sit

サイズは2種類 空気圧で微調整できます



バランスボール

感覚刺激が効果的な場合や、体幹トレーニングにも利用できます



ふみおくん



正中線交差



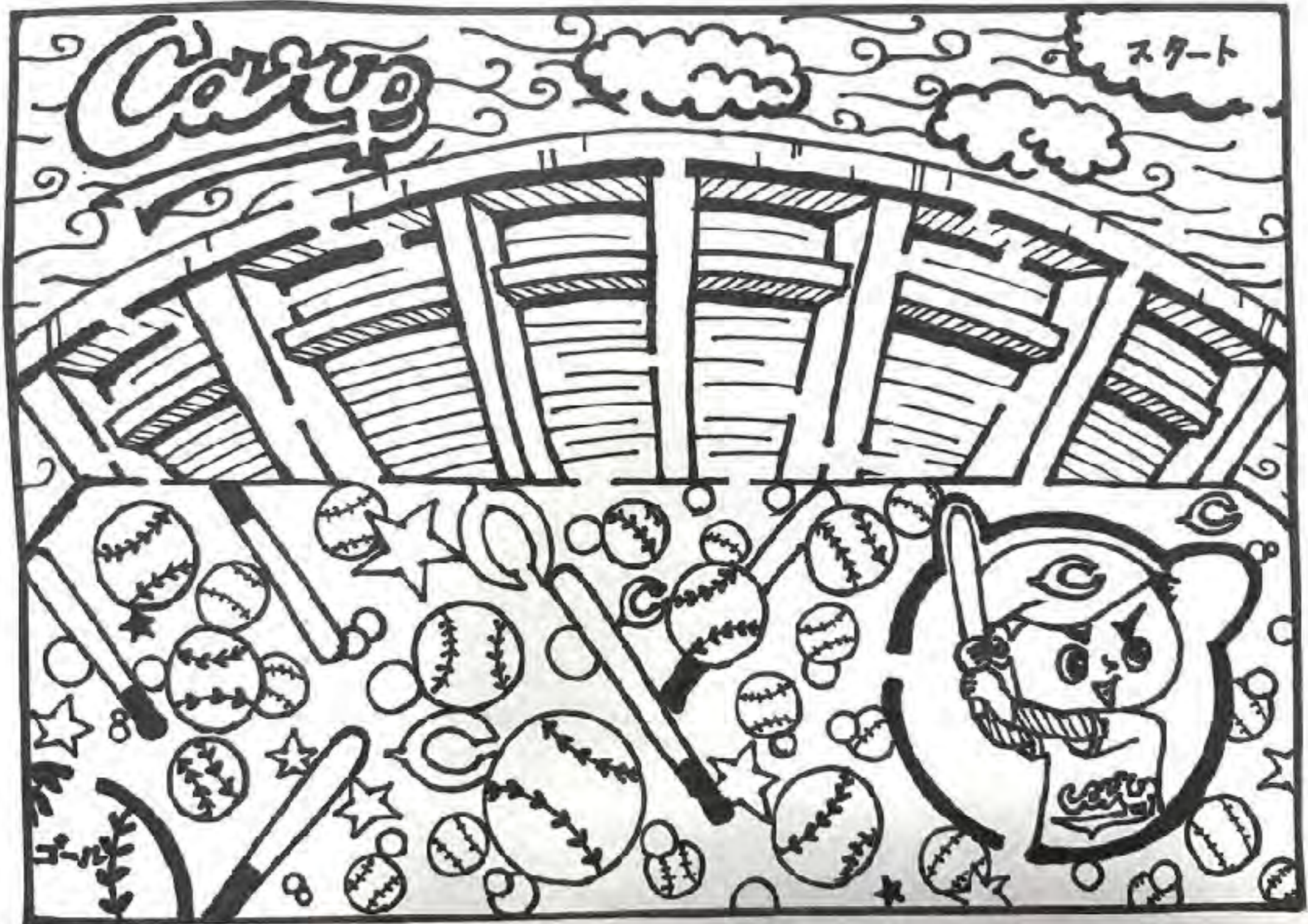
ノートを利き手側に置く



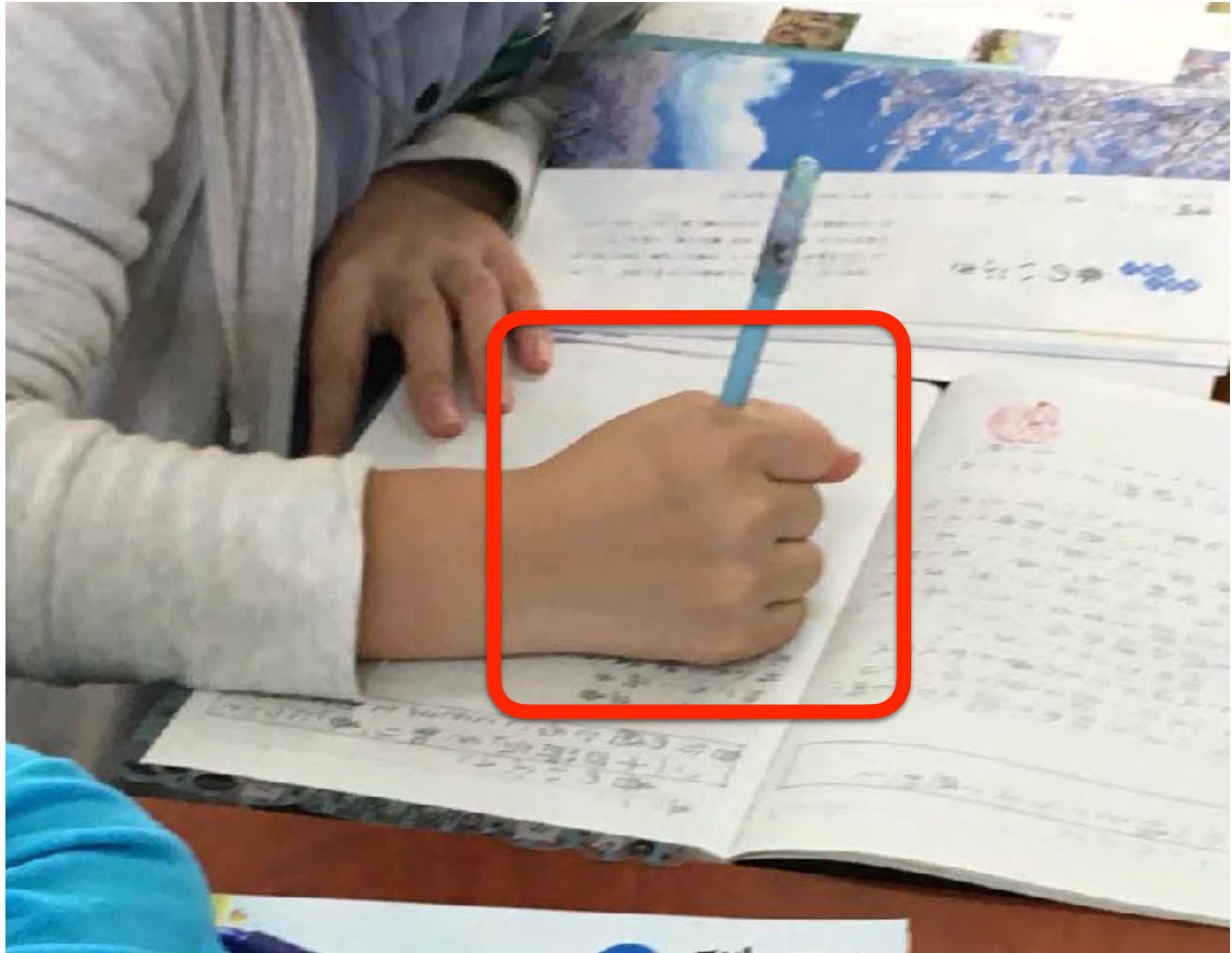
目と手の協応



目を先行させる
(オンラインゲームなどでも可能)



尺側分離



持ち方よりも

上3本と下本を分離させることが重要



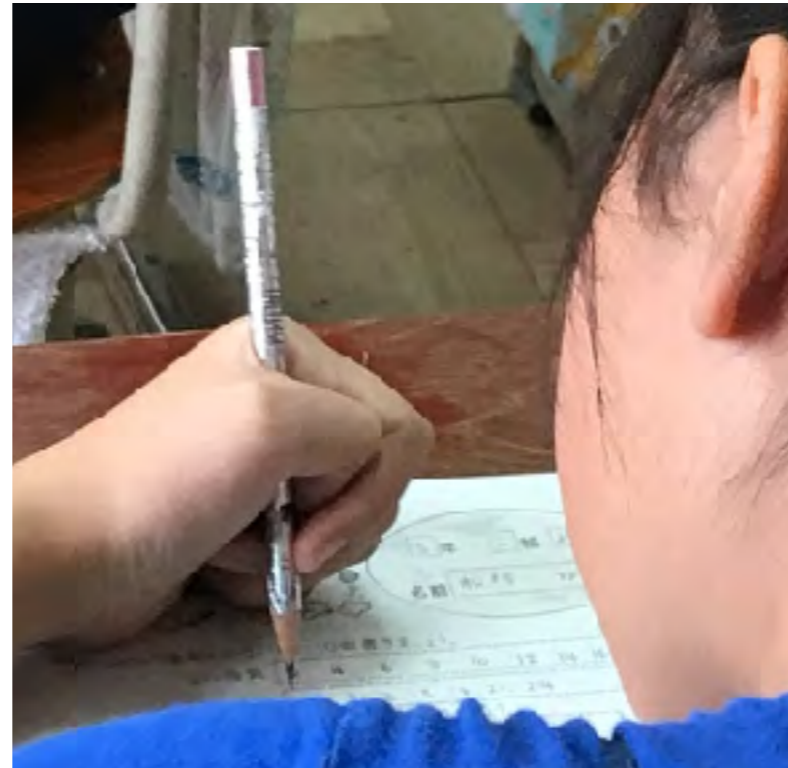
持ち方



左利きの場合



手首を巻く



横から覗き込む



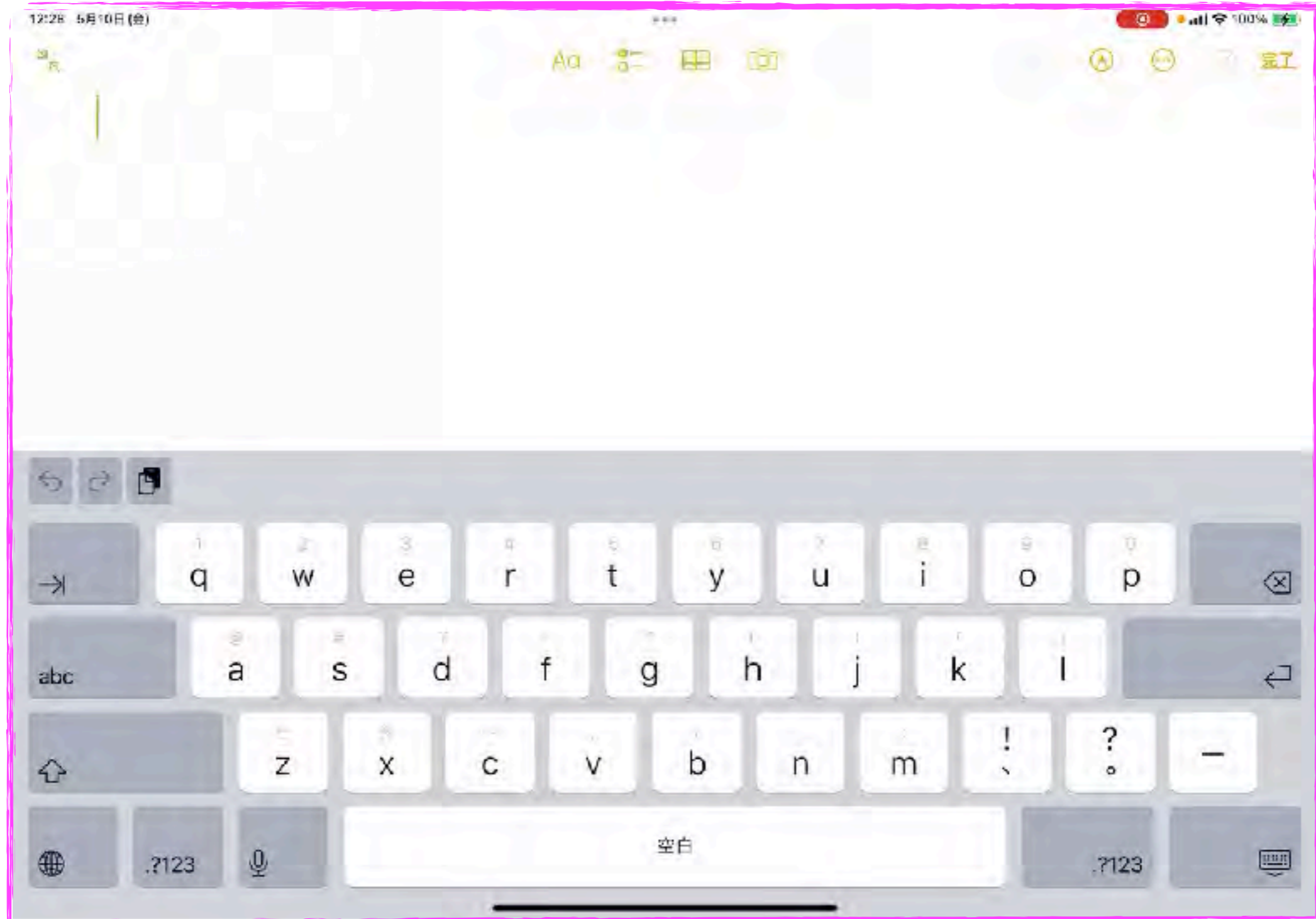
持つ位置を高く

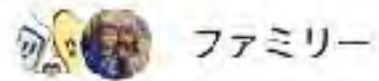
iPad

書けなければiPadで音声入力の良いのでは？

書くことは情報出力のツール！

話すことは情報出力の一番便利なツール！





機内モード

Wi-Fi ATDS-WX06

Bluetooth オン

モバイルデータ通信

インターネット共有

通知

サウンド

集中モード

スクリーンタイム

一般



コントロールセンター

画面表示と明るさ

ホーム画面とアプリライブラリ

マルチタスクとジェスチャ



キーボード

1/3

ユザ辞書

入力補助



スマート句読点



自動修正



Caps Lock の使用



キーフリックを使用



自動大文字入力



スマート全角スペース



ピリオドの簡易入力



space キーをダブルタップでピリオドと空白を入力します。

音声入力



自動句読点



音声入力言語



自動句読点は日本語、英語(アメリカ)で使用可能です。 [音声入力とプライバシー](#) について...

話す練習にも利用できます (アプリ UDトーク)
音声入力をひらがな出力



設定

ファミリー

機内モード

Wi-Fi ATDS-WX06

Bluetooth オン

モバイルデータ通信

インターネット共有

通知

サウンド

集中モード

スクリーンタイム

一般

1

コントロールセンター

画面表示と明るさ

ホーム画面とアプリライブラリ

マルチタスクとジェスチャ

2

キーボード

玉川 ハツナ

日本語

英語 (日本)

MathKey Keyboard — MathKey

複数言語

ATOK PRO

複数言語

RiKeyboard

英語

Simeji

複数言語

片手キーPRO

日本語

Gboard

複数言語

AmiVoice SBx

日本語

CannedText

複数言語

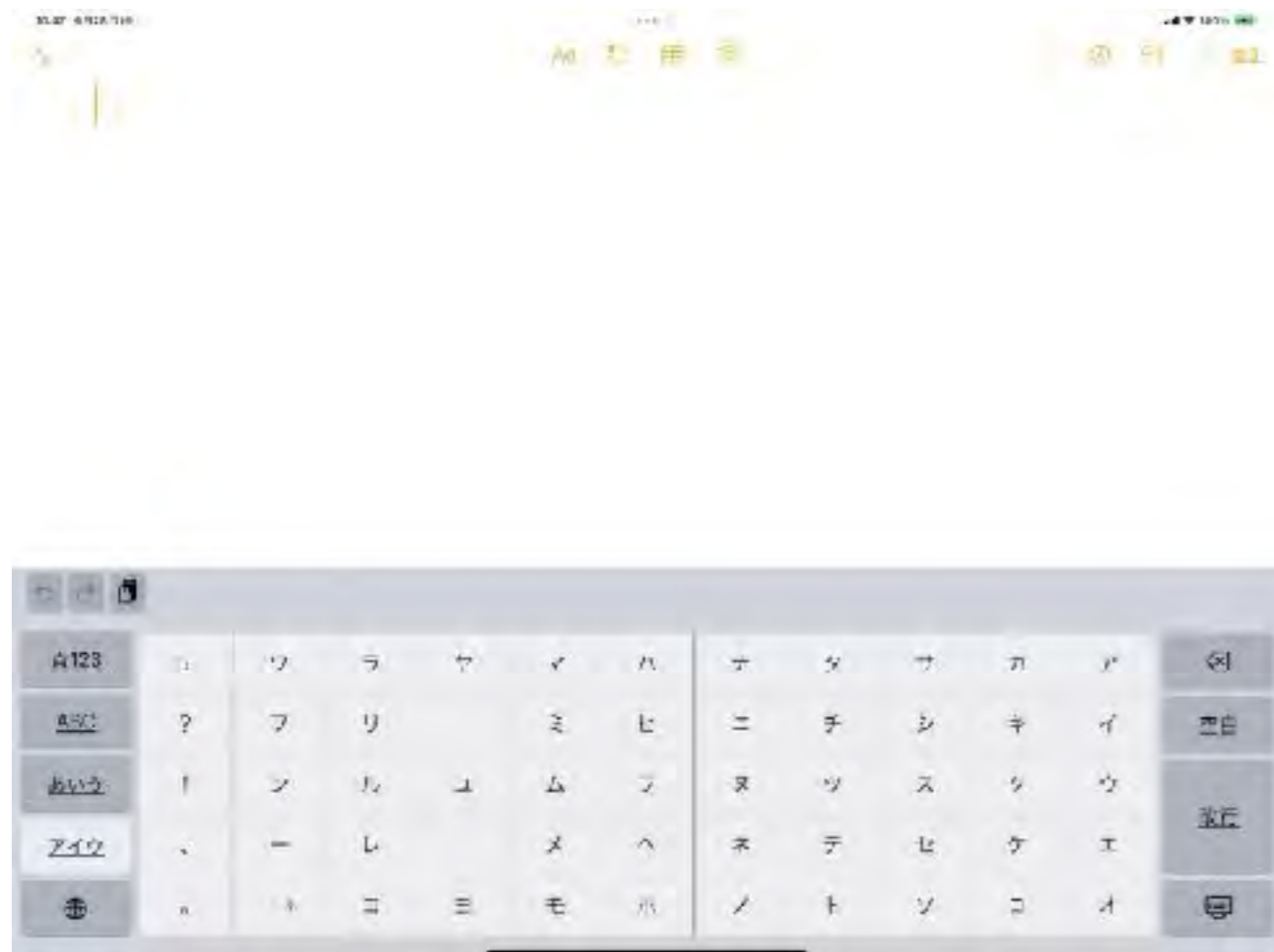
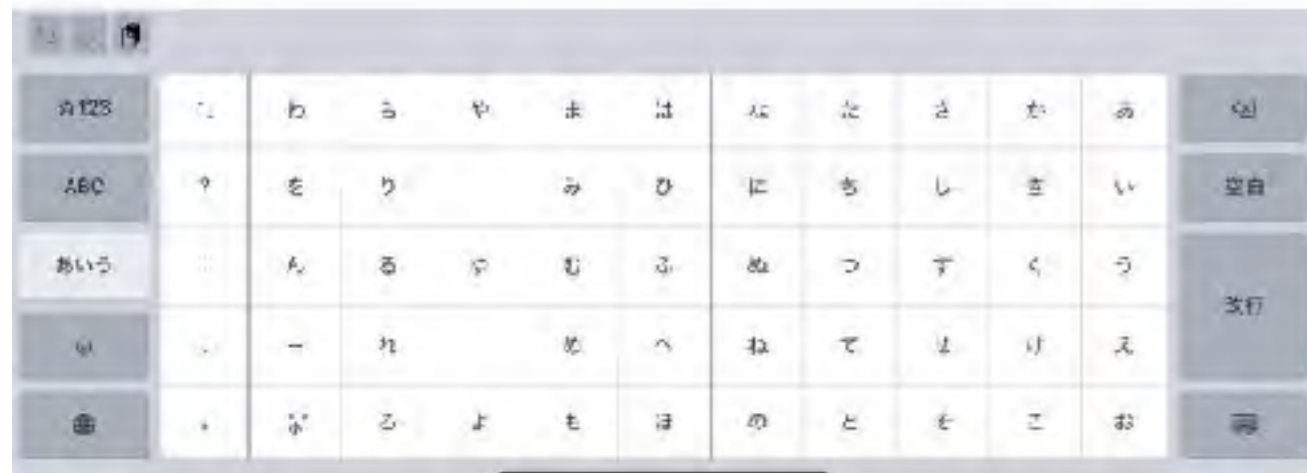
絵文字

これらのキーボードは、特定の文字列を使用する場合は、キーボードの入力内容がキーボードによりアクセスされます。
自作キーボードとプライバシーについて

UDトーク
日本語

新しいキーボードを追加...

多様なキーボード



日本語手書き キーボード



ファミリー

機内モード

Wi-Fi ATDS-WX06

Bluetooth オン

モバイルデータ通信

インターネット共有

通知

サウンド

集中モード

スクリーンタイム

一般

コントロールセンター

画面表示と明るさ

ホーム画面とアプリライブラリ

マルチタスクとジェスチャ

1

玉川 ハツナ

日本語

英語 (日本)

MathKey Keyboard — MathKey

複数言語

ATOK PRO

複数言語

RiKeyboard

英語

Simeji

複数言語

片手キーPRO

日本語

Gboard

複数言語

AmiVoice SBx

日本語

CannedText

複数言語

絵文字

日本語 - 手書き

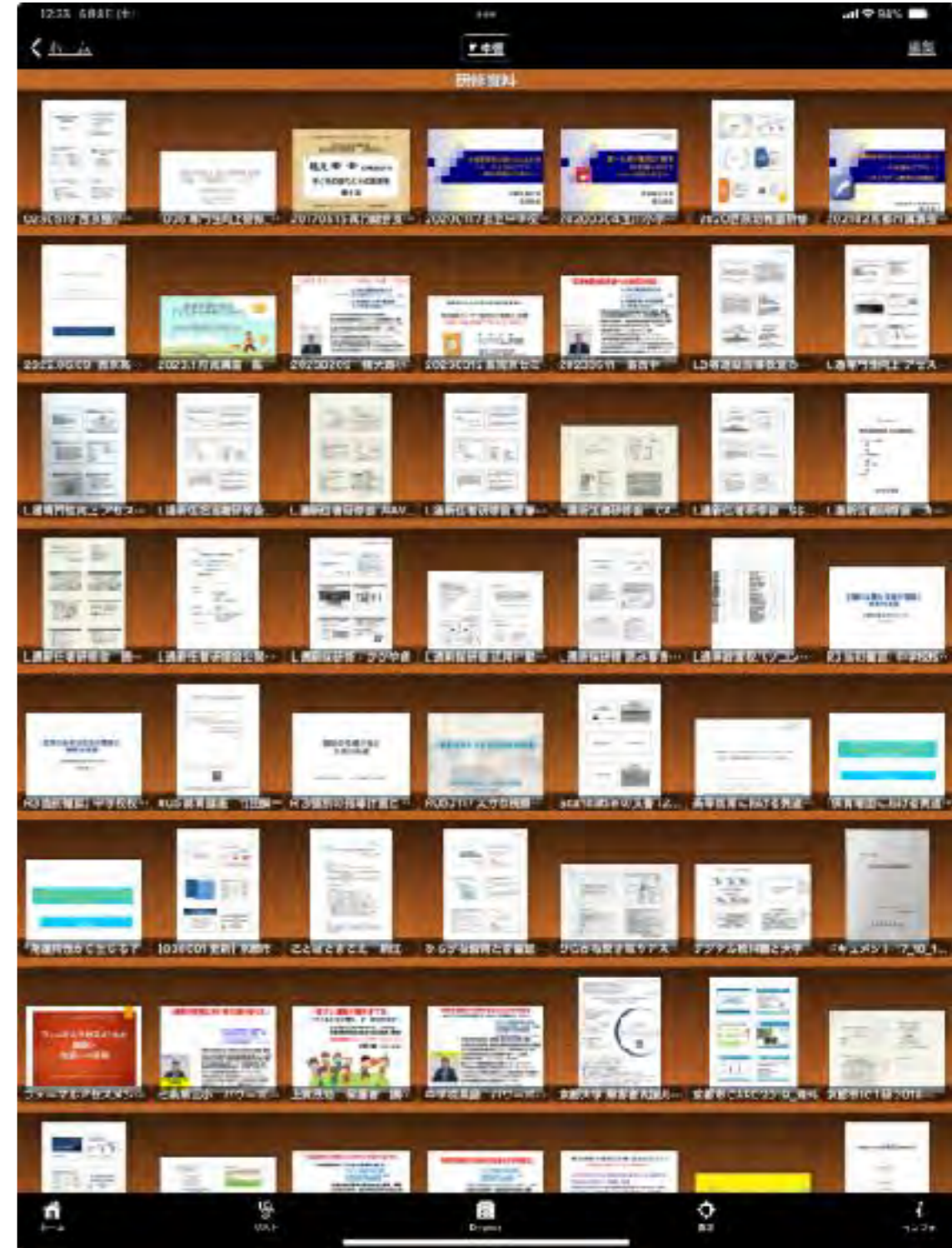
これらのキーボードは、特定の文字列を入力するときに、キーボードの入力内容がキーボードによりアクセスされます。...
自作キーボードとプライバシーについて

新しいキーボードを追加...

カメラ



ワークシートを画像で保存する



ワークシートを撮影⇒教科事にフォルダ管理⇒クラウドに保存

ボイスメモ





編集

すべての録音

検索

高松先生へお聞きしたい内容補足
2023/07/11 02:17

VocaPenエラー音
2023/06/30 00:12

京都市総合教育センター
2023/02/03 00:35

京都市総合教育センター 2
2023/05/17 00:02

新規録音
2023/10/07 30:41



新規録音

2022/10/07 30:41

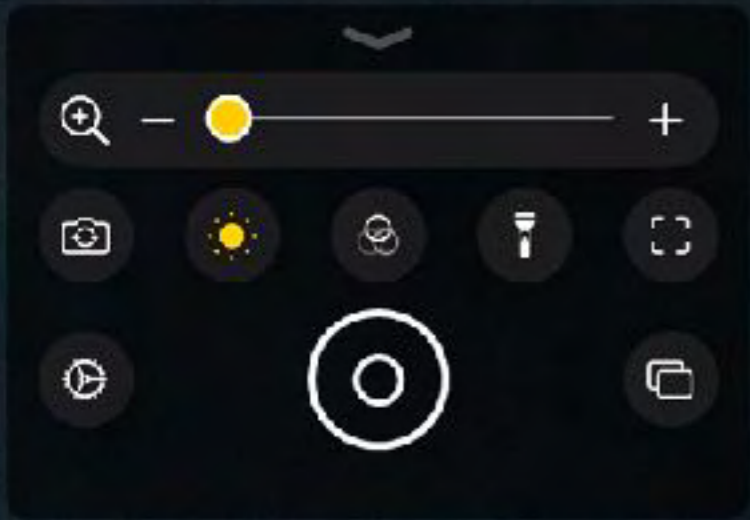


00:04.98



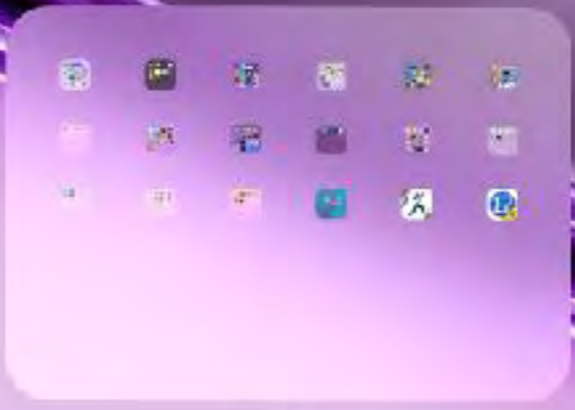
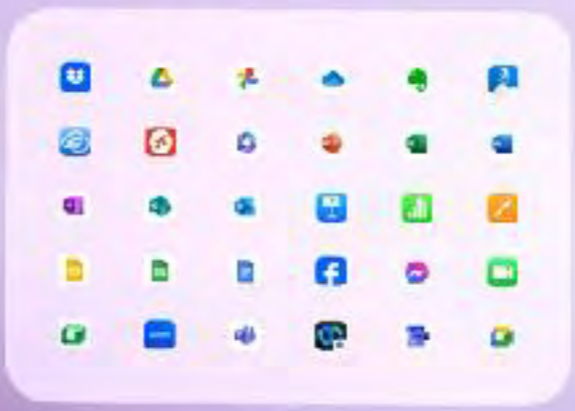
拡大鏡





設定





付録

R03年度 10回シリーズ ミニ研修

(標準機能からのスキルアップ)

1回目	2回目	主な内容	
5/11	5/25	カメラの使い方、簡単授業活用、テレビに拡大提示	代替
6/8	6/22	様々な動画の撮影、タイムラプス、スロー	
7/6	7/13	入力の方法、音声入力、Siri、キーボードの追加	増強
9/7	9/28	画像の編集、簡単授業活用	
10/12	10/26	動画の編集、簡単授業活用	修正 変更
11/2	11/29	授業で使えるアプリ体験1 授業進行	
12/7	12/14	授業で使えるアプリ体験2 教材作成	
1/11	1/25	授業で使えるアプリ体験3 読み書きの代替	変革
2/1	2/15	授業で使えるアプリ体験4 プログラミング	
3/1	3/15	コントロールセンターの活用、アクセシビリティ解説	

iPad ミニ研修（10回）～GIGA スクール構想に向けて～

1 回名：初級編(代替)：基本操作，カメラの使い方，簡単授業活用，テレビに拡大提示

・資料 <http://www.edu.city.kyoto.jp/sogoikusei/ipadmini01.pdf>

・動画 1(16分) <https://youtu.be/29TcxI38zt0>

・動画 2(15分) https://youtu.be/C2VI93o_EyI

・動画 3(13分) https://youtu.be/NKvD3_Jhwm4

2 回名：初級編(代替)：様々な動画撮影，タイムラプス，スロー

・資料 <http://www.edu.city.kyoto.jp/sogoikusei/ipadmini02.pdf>

・動画 1(14分) <https://youtu.be/ptz0sCJMCh8>

・動画 2(7分) <https://youtu.be/u2Vfu905uIg>

・動画 3(3分) <https://youtu.be/EffqlgI-0E4>

3 回目：初級編(代替)：入力の方法，音声入力，Siri，キーボードの追加

・資料 <http://www.edu.city.kyoto.jp/sogoikusei/ipadmini03.pdf>

・動画 1(12分) <https://youtu.be/rQrcSpVNzAs>

・動画 2(12分) <https://youtu.be/YyryZMrYavM>

・動画 3(10分) https://youtu.be/dUOwAiAs_7c

R04年度 10回シリーズ ミニ研修

(学校行事にあわせたiPad活用法)

呉竹	東	主な内容
5/10	5/13	vBooster Teams QRコードで運動会のダンス練習
6/7	6/10	クラスルームの操作練習
7/5	7/4	Googleアプリ 画像検索機能で夏休みの宿題 (スクショで保存)
9/6	9/1	Phonto で校内のポスター作成
9/27	9/14	Googleアプリ 3D表示で文化祭のビジュアル大道具作成
10/11	10/7	iMovie でクリスマス会の予告編ムービー作成
11/1	11/18	Keynote でニュース番組作成
12/6	12/9	Clips でキラキラ発表会をしてみよう！
1/10	1/20	Pages でマルチメディア卒アル作成
1/31	2/1	GrageBand で泣かせる卒業式の曲作り

iPad ミニ研修 2022 (10回)

- 学校行事で使えるようなアプリの活用方法を紹介 -

1 回名 : 運動会のダンス練習動画の作成 (カメラ、vBooster、Teams、QRコード)

- ・資料 <http://www.edu.city.kyoto.jp/sogoikusei/2022mini/01.pdf>
- ・動画 1 <https://youtu.be/0Oq72IxkNAI>
- ・動画 2 <https://youtu.be/VRhYnGIDy3c>
- ・動画 3 <https://youtu.be/ey6I5PVVPFo>

2 回名 : 2 回名 : クラスルームの操作練習 (ClassRoom)

- ・資料 <http://www.edu.city.kyoto.jp/sogoikusei/2022mini/02.pdf>
- ・動画 1 <https://youtu.be/mI4iTMXgb-s>
- ・動画 2 <https://youtu.be/pfvplgsDec0>

3 回目 : 3 回目 : Google アプリ 画像検索機能で夏休みの宿題

(Youtube 視聴制限、Quiver、Google アプリで画像検索、えにっきアプリ、Sketchbook)

- ・資料 <http://www.edu.city.kyoto.jp/sogoikusei/2022mini/03.pdf>
- ・動画 1 <https://youtu.be/4MvTw6hzzrE>

R05年度 10回シリーズ ミニ研修

(教科横断を意識した教科指導)

主な内容

- | | |
|------|--------------------------------|
| 第1回 | (小)生活 (手洗い・作業支援・・・) |
| 第2回 | (中)理科 (生き物・観察・・・) |
| 第3回 | (中)社会 (地域調べ・・・) |
| 第4回 | (小中)国語 (語彙・かな・漢字・・・) |
| 第5回 | (小中)算数・数学 (数唱・足し算・九九・図形・時計・・・) |
| 第6回 | (小中)図工工作・美術 (お絵かき・デジタル制作・・・) |
| 第7回 | (小中)音楽 (合奏・作曲・・・) |
| 第8回 | (小中)保健体育 (ダンス体操・振り返り・・・) |
| 第9回 | (小中)外国語 (ヒアリング・スピーキング・翻訳・・・) |
| 第10回 | (中)職業・家庭 (レシピ作成・調理・・・) |

iPad ミニ研修 2023 (10回)

- STEAM 教育 教科横断 教科学習で使えるアプリの実践 -

1 回名 : (小)生活 (手洗い・作業支援・・・)

- ・資料 <http://www.edu.city.kyoto.jp/sogoikusei/2023mini/01.pdf>
- ・動画 1 <https://youtu.be/kfn62dahzcA>
- ・動画 2 https://youtu.be/6FvqVQ3_Eg
- ・動画 3 <https://youtu.be/v35j2DApvdw>
- ・動画 4 <https://youtu.be/egeAPAyKqE0>

2 回名 : (中)理科 (生き物・観察・・・)

- ・資料 <http://www.edu.city.kyoto.jp/sogoikusei/2023mini/02.pdf>
- ・動画 1 <https://youtu.be/UzQmWCMHsqA>
- ・動画 2 <https://youtu.be/7S94p4CmTJc>

3 回目 : (中)社会 (地域調べ・・・)

- ・資料 <http://www.edu.city.kyoto.jp/sogoikusei/2023mini/03.pdf>
- ・動画 1 <https://youtu.be/Ok4-kjuPkLQ>
- ・動画 2 <https://youtu.be/KFs2ieZph4w>
- ・動画 3 <https://youtu.be/-YzB0DUIOXo>

GIGA HP 「How-to-動画」 に掲載 (R050802)

※支援機器・グッズ展示コーナー 紹介ビデオ

<https://youtu.be/BPwkCEa-Hnc>

<iPad(GIGA)>

【ビデオ・カメラ】

- ・「Clips」でキラキラ動画を撮影する方法 <https://youtu.be/vAfSdeJE-Uw>
- ・「Clips」で動画にキラキラや吹き出しをつける方法 <https://youtu.be/FwXEQhRUghc>
- ・「カメラ」でスロー撮影する方法 <https://youtu.be/d2S4sCuTTrk>
- ・「カメラ」で雲の動きをタイムラプス撮影する方法 https://youtu.be/N9iB_cccl_g
- ・「iMovie」でオーバーレイビデオを作成する方法 <https://youtu.be/6ihM-jJo6qA>
研修動画より「iMovie_No1」 <https://youtu.be/r9o1sqAQrdY>
研修動画より「iMovie_No2」 <https://youtu.be/BVKHGvId6fA>
- ・「写真」アプリで注目させたい所だけを拡大する方法 <https://youtu.be/...>
- ・「Touch Color Agent」で注目させたい所だけを着色する方法 <https://youtu.be/...>
- ・「StopMotionStudio」で作品を撮影する方法 <https://youtu.be/gEqG...>
- ・「Skitch」で写真に簡単にモザイクをかける方法 <https://youtu.be/...>
- ・「MovStash」で動画にボカシを入れる方法 <https://youtu.be/Hvh4Qt...>
- ・「Piccollage」で写真を装飾する方法 <https://youtu.be/YRhCHBITA4...>
- ・「Piccollage」で複数の写真を一つの写真にする方法 <https://youtu.be/...>
- ・「VBooster」でビデオの再生速度を変更する方法 <https://youtu.be/...>



研修動画より「VBooster」

<https://youtu.be/...>

まとめ

主体的な学びには
選択権は教師ではなく子ども

教員は支援を決定することではなく
選択肢を提供すること

子どもたちは強制されるのではなく
学び方を決定すること

LD

Learning Disability

「学習障害」

ではなく

Learning Difference

「学び方が違う」

卒業後の姿を見据える

ツールや手段に拘らない

(読み・書き・計算って本当に必要?!)

昔と違ってツールは沢山あります!!

Society5.0を意識すること

自分の育った時代とは違う



必要なスキルは変わっている

子どもたちに選択肢を提示できる

引き出しの数

自立は、依存先を増やすこと

熊谷晋一郎さん（くまがやしんいちろう）

小児科医／東京大学先端科学技術研究センター・特任講師

1977年、山口県生まれ。

“障害者”というのは、「依存先が限られてしまっている人たち」のこと。健常者は何にも頼らずに自立していて、障害者はいろいろなものに頼らないと生きていけない人だと勘違いされている。けれども真実は逆で、健常者はさまざまなものに依存できていて、障害者は限られたものにしか依存できていない。依存先を増やして、一つひとつへの依存度を浅くすると、何にも依存してないかのように錯覚できます。“健常者である”というのはまさにそういうことなのです。世の中のほとんどのものが健常者向けにデザインされていて、その便利さに依存していることを忘れているわけです。

参考図書

わかる、できる、
伝えられる、ように…

明治図書

教室の中の 視覚支援

場所・時間・活動を構造化しよう

青木 高光 著

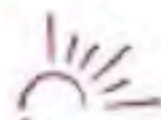
教室を視覚支援的
にリフォームする

「卒業後、視覚
支援はしてもらえ
ない」は間違い

学びや困難さ

合理的配慮

に対応した



GIGA端末・ ICT活用の アイデア



監修・編者/新谷 洋介

iPad

Chrome
book

Windows

端末を選ばず使える

実践のアイデアを紹介📖

シアース教育新社



ICT×学力×配慮

読み書きの苦手さを解決して大学に行く！
社会で活躍する！
夢へつながる学びを獲得する！

読み書き困難 のある 子どもたちへの 支援

～子どもとICTをつなぐ
KIKUTAメソッド～

著者 菊田史子・河野俊寛

金子書房



Apple Distinguished Educator
海老沢 穂 著

学ぼう、遊ぼう、
デジタルクリエイション

iPad × 支援

特別 支援 教育

教室で活躍する
アプリ・機能の使いこなし法

カメラ・iMovie・Clips・Keynote・Pages・
GarageBand・アクセシビリティ機能 ほか

1人1台端末で広がるクリエイティブな授業

学校全体でのSDGsの取り組み・プログラミング体験・
コマ撮りアニメーション ほか

明治図書

Q&Aで
わかる



発達障害・
知的障害^{のある}子どもの

SNS利用

ガイド



【監修】金森 克浩
【著】海老沢 穰
高松 崇
新谷 洋介



河野俊寛＋平林ルミ 著

読み書き障害 (ディスレクシア) のある人への サポート入門



闘病した医師からの**提言**

iPadが あなたの生活を より良くする

困っている
障がい者・認知症・高齢者のための
アクセシビリティ活用術

●●●●
安保雅博
東京医科歯科大学
リハビリテーション学
科准教授

●●●●
高尾洋之
東京医科歯科大学
神経内科学講座
准教授



「iPadは命の次に大事」

難病患者(ALS)の
ひとみさん

スマートデバイスは人々の生活を変えた。
アクセシビリティは彼らの人生を変える。
ぜひ、あなたにも知ってほしい事実です。

日経BP

新しい時代の

特別支援教育における
支援技術活用と
ICTの利用

編著 金森 克浩

著 福島 勇・大井 雅博



ジアース教育新社



井上眞子著



学びにくさのある子への

読み書き支援

いま目の前にいる子の「わかった!」を目指して

きっと方法はある!

ICTも!
アナログも!



Gakken

「1人1台」 端末で 特別支援教育 が変わる!

すぐに取り組み、役立つアイデア123



青木高光 監修

全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 編著





100

子ども・保護者・教師からの
の提言

デジタル時代の 教育支援ガイド

まひやひや回のあまの子が輝く



朝日新聞社 著

自立

合理的配慮

インクルーシブ教育

ICT・
ツール

保護者連携

支援のヒントは
現場に聞け!

GIGAスクール

コミュニケーション

発達障害

学習・受験

Gakken

新時代を生きる力を育む

知的・発達障害のある子の

プログラミング 教育実践

監修：金森克浩 編集：水内豊和 著：海老沢輝、齋藤大地、山崎智仁



シアース教育新社

新時代を生きる力を育む

知的・発達障害のある子の

プログラミング 教育実践 ②

監修：金森克浩 編集：水内豊和・齋藤大地

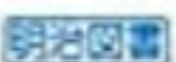


シアース教育新社

知的障害のある子への

プログラミンング

教育「にチャレンジ！」



特別支援教育

×
プログラミンング教育

で培う論理的思考力

教師
アップ
デート

Mitsuru Toyokuni

水内豊和

Yamamoto Tomonika

山崎智仁



一の十×

特別支援

GIGASスクール

に対応した

タブレット活用

小・中・高等学校・特別支援学校

特別支援教育の実践研究会 編

新しい学びの形が見えてきた

学習支援から
プログラミング
教育まで



特別支援教育 の実践情報

特別支援教育の実践研究会編 代表:星枝壽代治



No.202

特集

「GIGAスクール構想」実現! 待ったなしの1人1台 端末の使いこなし術

◎ 特集 特別支援教育におけるICT活用

／星枝壽代治 (文部科学省特別支援教育推進 特別支援教育推進室)

◎ 誌上で学べる! ICT活用研修 基本スキル&授業づくり

◎ 掲載

- 授業で120%タブレットPCを活用する!
最新ちょこっとアイデア
- プログラミング教育にチャレンジ!
契約障害特別支援学校の実践



明治図書

絵で見えてわかる!

視覚支援の カード・教材



100

自分で「できる!」を楽しく増やす

青木高光・杉浦 徹・竹内奏子 著

シンプルな絵で明確に伝わる

教材や掲示物を出力してすぐに
生活指導や学習支援に使える!

活用アイデア・ポイント解説つき

Gakken

視覚シンボルで コミュニケーション

障害者の暮らしに役立つ
シンボル 1000

CD-ROM
2



ドロップレット・プロジェクト

エンバウメント研究所



視覚シンボルで コミュニケーション

障害者の暮らしに役立つシンボル1000



ドロップレット・プロジェクト



エンバウメント研究所

特別支援教育サポートBOOKS

子どもが目を輝かせて学びます！

教材・教具・ICT

アイディア

100

教材・教具を
コミュニケーションツールに

スモールステップで「できた！」を引き出そう

明治図書

「特別支援教育の実践情報」編集部
村野 一 監



ワクワク テクノロジー

もっと

わかる、できる、もっと楽しめる



特別支援教育 **ONE** テーマブック

ICT活用

新しいはじめの一歩

青山新吾
編集代表

郡司竜平 著



特別支援教育サポートBOOKS

発達障害のある子の学びを深める

教材・教具・ ICTの 教室活用アイデア

金森 克浩・梅田 真理・坂井 聡・富永 大悟 著

鉛筆の
持ち方支援ができる
「ダブルクリップ」から
授業記録に役立つ
「レコーダー」まで

障害者差別解消法や
インクルーシブ教育システムなど
支援が求められる時代の
ちょっとサポート

明治図書

LDの 「定義」を 再考する

(主催)——一般社団法人 日本LD学会
(編集)——小貫 悠・村山光子・小笠原哲史

Learning
Disabilities

上野一孝
高橋 知哉
藤 川
竹田 賢一
宮本 慎也
山中ともえ
海津 豊希子
辻藤 武夫
西岡 有香
田中 裕一
宮崎 芳子
柴田 文子
高橋 知哉
松 敦
小笠原 哲史
尾崎 敏正

情報通信の活用と社会参加の促進に向けて

障害者のICTを活用した社会参加

情報通信

事例集



視線でらくらく コミュニケーション



特別支援教育サポートBOOKS

タブレットPCを 学習サポートに 使うための Q&A

河野俊寛 著

インターネットにつながら
ないと使えない？

指先が不器用なときは
どうしたらいい？

学習に使えるアプリの
見つけ方は？

いつ頃から使い始めれば
いいの？

入試に向けて使うときに
気をつけることは？

これで解決！
学習サポート
ツールとしての
活用法

明治図書

コミュニケーションを 豊かにするための ICT活用

～〈続〉肢体不自由児のためのタブレットPCの活用～





知的障害特別支援学校の ICT を活用した 授業づくり

監修
金森 克浩

編著
全国特別支援学校知的障害教育校長会

ジヤース教育新社



授業力向上シリーズNo.6
学習指導要領に基づく授業づくり
2018年11月15日発売
本体1,800円＋税



授業力向上シリーズNo.4 —「アクティブ・ラーニング」の視点を生かした授業づくりを目指して—
2016年11月7日発売
本体1,800円＋税



授業力向上シリーズNo.2
—解説 目標設定と学習評価—
2014年11月7日発売
本体1,800円＋税



授業力向上シリーズNo.5
思考力・判断力・表現力を育む授業
2017年11月9日発売
本体1,800円＋税



授業力向上シリーズNo.3
—解説 授業とカリキュラム・マネジメント—
2015年11月8日発売
本体1,800円＋税



授業力向上シリーズNo.1
学習指導の充実を目指して
2013年11月7日発売
本体1,700円＋税

重度障害者用

意思伝達装置 操作スイッチ

適合マニュアル



日向野和夫 著

田中清次郎 監修

 三進舎

マジカルトイボックス



特別支援教育とAT(アシスティブテクノロジー)

国立特別支援教育総合研究所 金森 克浩



「概論・入門編」



「特別支援教育」



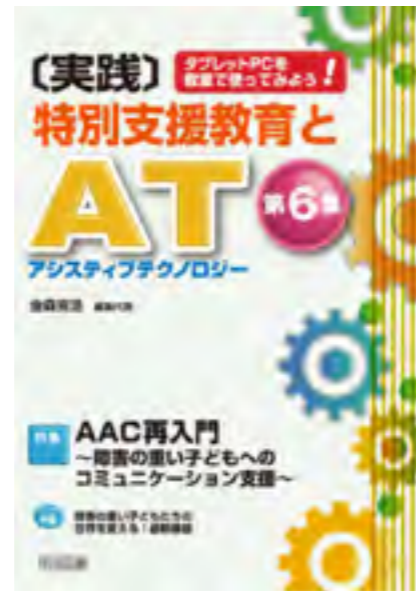
「学習のUD」



「合理的配慮」



「視覚支援」



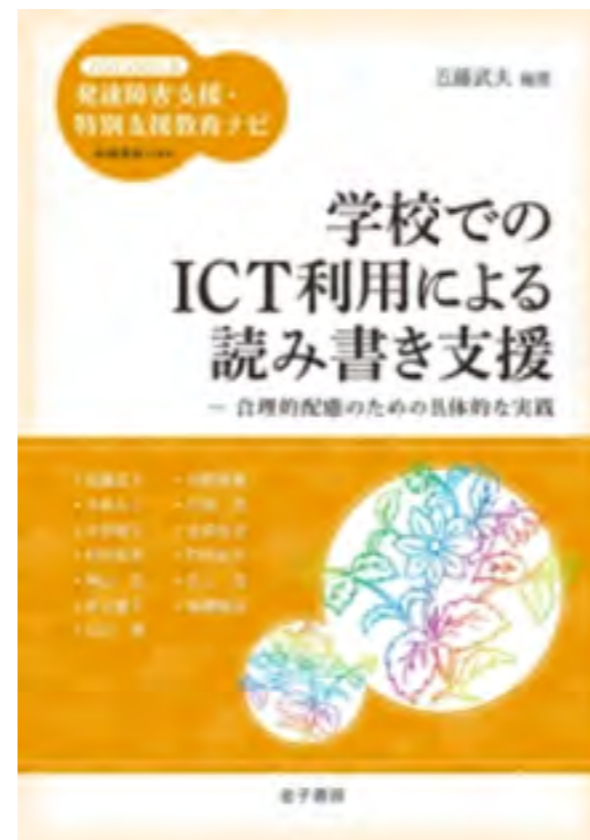
「AAC再入門」



「知的障害」

各号のキーワード

東京大学先端科学技術研究センター 関係



魔法プロジェクト 研究成果



あきちゃんの魔法の
ポケット



魔法のふでばこ
2011

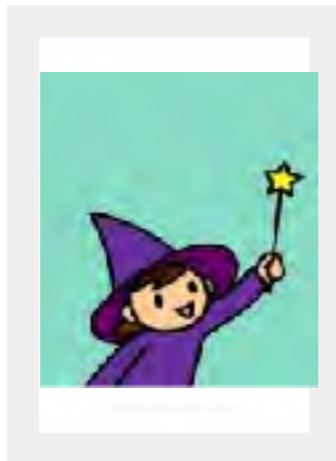


魔法のじゅうたん
2012

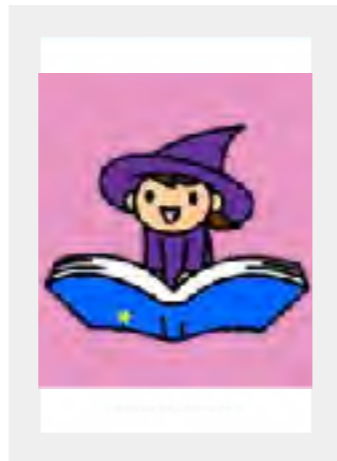
東京大学先端科学技術研究センターとソフトバンクグループは、携帯電話・スマートフォン等の情報端末の活用が障害を持つ子どもたちの生活や学習支援に役立つことを目指し2009年6月から「あきちゃんの魔法のポケットプロジェクト」をスタートしました。



魔法のランプ
2013



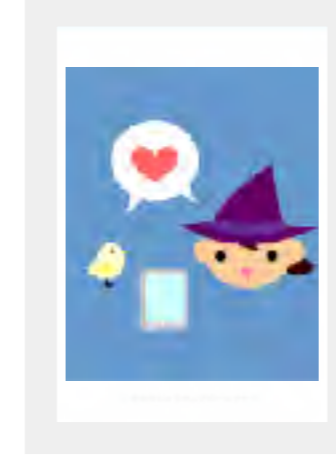
魔法のワンド
2014



魔法の宿題
2015



魔法の種
2016



魔法の言葉
2017



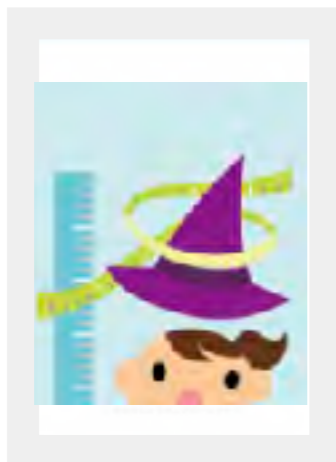
魔法のダイアリー
2018



魔法のWallet
2019



魔法のMedicine
2020

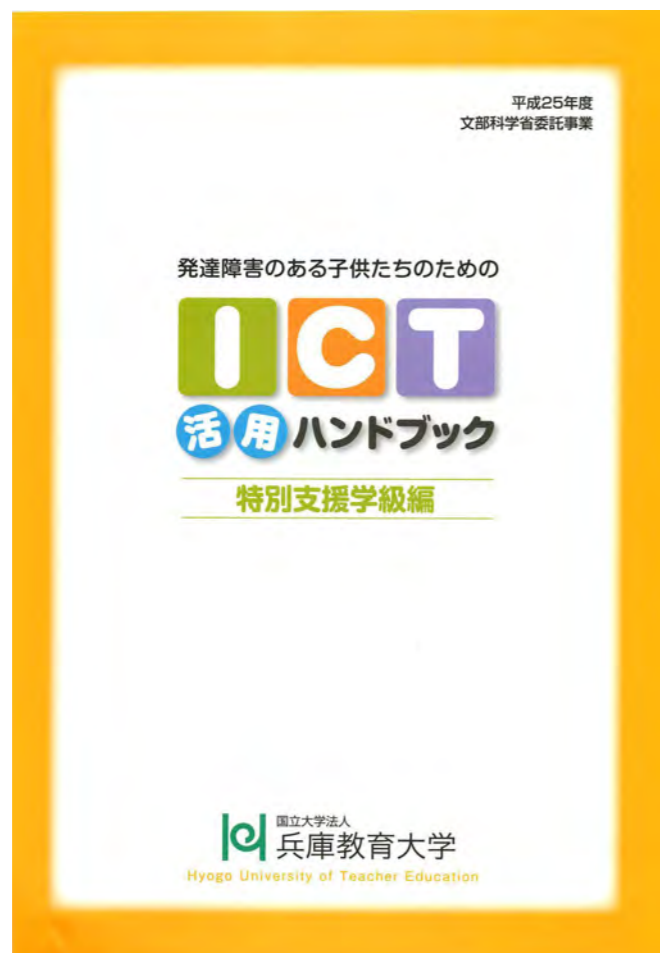


魔法のMeasure
2021

<https://maho-prj.org>

文部科学省

発達障害のある子供たちのための ICT活用ハンドブック



特別支援学級編



通常の学級編



通級指導教室編

香川大学教授

坂井 聡



日本肢体不自由児協会

肢体不自由児
のための
タブレット
PCの活用

日本肢体不自由児協会

手足の不自由な子どもたち No.274 No.354

はげみ 10/11

October - November

特集 生活を豊かにする支援機器の活用2

発行所 日本肢体不自由児協会

手足の不自由な子どもたち No.254 No.350

はげみ 6/7

June - July

特集 教育・療育におけるコンピュータの活用 その3

発行所 日本肢体不自由児協会

手足の不自由な子どもたち No.294 No.374

はげみ 6/7

June - July

特集 視線入力でらくらくコミュニケーション
～聴がいの重い子どもの新しいコミュニケーションツール～

発行所 日本肢体不自由児協会

手足の不自由な子どもたち No.304 No.380

はげみ 6/7

June - July

はげみ380号

特集 視線入力でらくらくコミュニケーション2
～視線入力装置を使いこなす～

発行所 日本肢体不自由児協会

手足の不自由な子どもたち No.294 No.300

はげみ 6/7

June - July

特集 シンプルテクノロジー
～アナログな機器やスイッチ1つの簡単な機器などで活動を広げる～

発行所 日本肢体不自由児協会

手足の不自由な子どもたち No.294 No.306

はげみ 2/3

February - March

特集 学習や療育へのICTの活用
～「ICT活用」の「ICT」活用への活用～

発行所 日本肢体不自由児協会

手足の不自由な子どもたち No.294 No.397

はげみ 4/5

April - May

特集 学習や療育へのICTの活用2
～新しい日常でのオンラインの可能性～

発行所 日本肢体不自由児協会

EDGE



学習支援員のためのガイドブック

特別支援教育 実践テキスト [第2版]



特別支援教育実践テキスト

能力を引き出し伸ばす支援

通常学級における発達障害の
児童生徒への支援ガイドブック



ATDS

Assistive Technology Dissemination Society

NPO法人支援機器普及促進協会

<http://npo-atds.org>

<https://www.facebook.com/takamatsu.takashi>